

# ヤマハニュース 7

NEW **champ** NEW **RZ250R** 新発売

夏だ! Y.E.S.S.だ! お祭りだ!

'86 Y.E.S.S. サマーフェスティバル全国10会場で開催



平+C・サロン、K・ロバーツ+R・マモラ  
上野+平塚/YZF750、スズカ8時間  
耐久レース参加決定!



# さらに熟成して新登場!

## NEW RZ250R

- カラー：ホワイト、ファラウェーブルー
- 標準現金価格：39万9千円（北海道、沖縄は6千円高）

高度なパフォーマンスを手頃なランニングコストで楽しむという2サイクルならではのメリットを追求して6年、いまや2サイクルスーパークォーターのスタンダードとして定着している名車・RZ250Rが、さらに熟成して新登場です。

標準価格はそのままに、一段とシンプルに、スリムに磨きぬかれたフォルムとさらに鍛えあげられた操安性、信頼性……これこそロングセラーモデルの理想的な“進化、といえるものです。

ニューRZ250Rの抜群のコストパフォーマンスで、どうぞこの夏のスポーツバイクユーザーの開拓をより強力にご展開ください。

### NEW RZ250Rの新たな特徴

- ① 軽量ニューキャストホイールやアルミ・フットレストの採用をはじめとする車体関係の大幅な軽量化によって、7kgもの重量軽減を果しています。
- ② フレーム・シートレール幅の短縮によってシート幅を30mmせばめ、スリムなニーグリップを実現。同時にシート高も10mm低くし足つき性を大幅に向上させています。
- ③ 走行性能面では、キャブセッティングの変更によるレスポンスの向上、2次減速比変更による加速性能の向上がありますが、これらは上記の大幅な軽量化、ニューホイールの採用等による回転マスの減少と相まって一段と軽快なフットワークを生み出しています。
- ④ ハンドルバーの形状とセット位置の変更、ニューデザインのフュエルタンク、形状を一新したシート等によって、よりスムーズなライディング・ポジションを確保。
- ⑤ エンジンおよびクラッチの細部にわたる見直しで、耐久性、信頼性を向上。バッテリーを小型化、レクチファイヤーレギュレーター、イグニッションコイルも軽量化。
- ⑥ 視認性の高い、角型テールランプ、ニューフラッシュャーランプの採用。



### NEW FZ250 フェーザー 新発売!

- カラー：シルキーホワイト/レジナブルー  
シルキーホワイト/ストーミーレッド
- 標準現金価格：51万5千円（北海道、沖縄は6千円高）

先にご案内のとおり、ニュー「FZ250 フェーザー」が、7月1日より新登場します。トルク特性を一段とフラット化して乗りやすさを高め、同時にトリプル・ディスクブレーキを採用したニュー・フェーザー、お客さまにどうぞご案内ください。



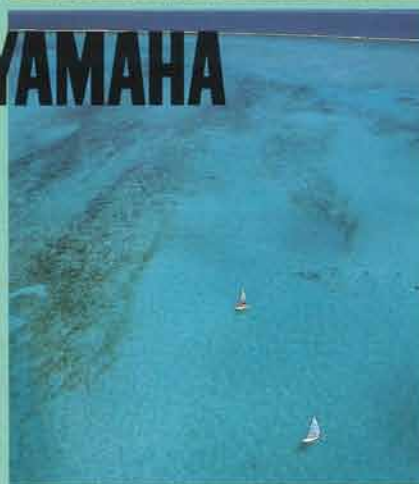
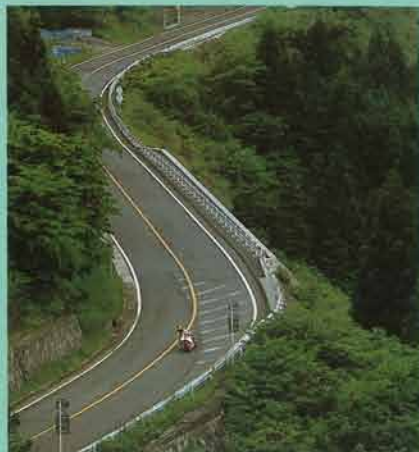


# 名車 "RZ250R"



ヤマハがおくるバイクとマリンスポーツの  
総合情報TV番組

毎週末、美しいビジュアルで、お客さまの  
スポーツごころを刺激します。  
お客さまに、どうぞご案内ください。



- テレビ東京・テレビ愛知・テレビ大阪・テレビせとうち：毎週金曜日PM11:30-11:45
- 静岡放送：毎週日曜日PM5:15-5:30



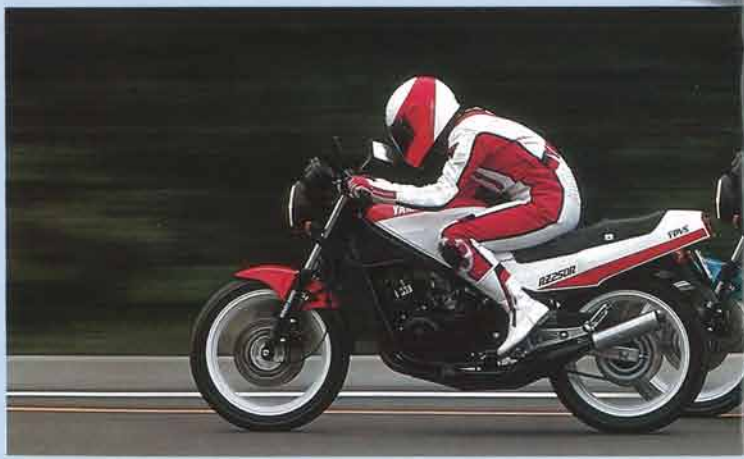
## ON & OFF 7月の放送予定

- 7月4日：北海道ジェットツーリング(I)
- 7月11日：北海道ジェットツーリング(II)
- 7月18日：スイス・レマン湖ヨットレース(I)
- 7月25日：スイス・レマン湖ヨットレース(II)

※静岡放送は同内容で6日、13日、20日、27日の放送となります。

## ■NEW RZ250R仕様諸元

●全長2095mm ●全幅690mm ●全高1070mm ●シート高785mm ●軸間距離1385mm ●最低地上高175mm ●乾燥重量136kg ●制動停止距離13.5m (50km/h) ●舗装平坦路燃費42km/ℓ (50km/h) ●登坂能力31° ●最小回転半径2.7m ●エンジン水冷・2サイクル・ピストンリードバルブ並列2気筒・247cc ●内径×行程54×54mm ●圧縮比6.4対1 ●最高出力45PS/9500rpm ●最大トルク3.5kg-m/9000rpm ●始動方式キック ●潤滑方式ヤマハオートループ ●オイルタンク容量1.6ℓ ●燃料タンク容量17ℓ ●キャブレターVM26 ●点火方式CDI ●点火プラグBR9ES ●バッテリー容量12V4Ah ●1次減速(比)ギヤ(2.869) ●2次減速(比)チェーン(2.625) ●変速機リターン式6段 ●変速比①2.571②1.777③1.318④1.083⑤0.961⑥0.888 ●フレーム鋼管ダブルクレードル ●キャスト26"00 ●トレール96mm ●タイヤ(前)90/90-18 51H(後)110/80-18 58H ●ブレーキ(前)油圧式ダブルディスク(後)油圧式ディスク ●懸架方式(前)テレスコピック(後)スイングアーム ●緩衝装置(前)オイルダンパー+エア+コイルスプリング(後)ガス+オイルダンパー+コイルスプリング ●ヘッドランプ12V60W55W(ハロゲン) ●テールランプ12V5W ●ストップランプ12V21W ●フラッシャーランプ12V21W ●メータ照明および各種パイロットランプ類12V3.4W





## チャンプ・スペシャル(CJ50ES)

エンデュランスライトブルー/  
ソリッドエンデュランスブルー



フレッシュなツートンカラー・ボディに、ハイパワー5.8馬力のニューエンジンを搭載して、新しい"走り"のチャンプの登場です。

おしゃれな街乗り派から、ホットなレース派までヤングスクーターユーザーのニーズに応える2タイプ。どうぞお客さまにあわせておすすめください。

## ニュー・チャンプは2タイプ。

レーシーなチャンプ・スペシャル(CJ50ES)とカジュアルなチャンプ(CJ50E)

- 一段と鋭い加速、伸びのよい走りを生み出す5.8馬力エンジン。
- ハイパワー・エンジンにあわせた、ハイグリップ・ニューパターンタイヤ。
- より安定したコーナリング性能を発揮するガス封入式ショックアブソーバー採用のリヤサスペンション。
- スポーティな大型メーター。
- スポーツバイク感覚のバーエンドタイプ・ハンドルグリップ。
- 30W/30Wのハロゲン・ヘッドランプ。
- スポーティなニューグラフィック、ニューカラー。
- ※●印はチャンプ・スペシャルおよびチャンプ共通の特徴。○印はチャンプ・スペシャルだけの特徴です。

シルキーホワイト  
ポピュラレット



グリタリングブラック/  
マキシムイエロー



NEW  
**champ**

よりパワフルに、より精悍に  
走りのチャンプがフレッシュ・アップ!

●標準現金価格：CJ50E・12万2千円 CJ50ES・12万9千円  
(いずれも北海道、沖縄は3千円高)

### チャンプ(CJ50E)

グリタリングブラック/  
ポピュラレット



シルキーホワイト/  
ソリッド  
エンデュランスブルー



アップルレッド/  
ヤマハブラック



シルキーホワイト/  
ストローイエロー



### NEWチャンプ(チャンプ・スペシャル)仕様諸元

- 全長1565mm ●全幅605mm(640mm) ●全高955mm ●シート高690mm ●軸間距離1110mm ●最低地上高95mm ●乾燥重量56kg ●舗装平坦路燃費80km/ℓ(30km/h) ●最小回転半径1.6m ●制動停止距離3.5m(20km/h)
- エンジン2サイクル・ピストンリードバルブ単気筒49cc ●内径×行程40×39.2mm ●圧縮比6.7対1 ●最高出力5.8PS/7000rpm ●最大トルク0.61kg-m/6000rpm ●始動方式セル・キック併用式 ●潤滑方式ヤマハオートループ ●オイルタンク容量0.8ℓ ●燃料タンク容量3.5ℓ ●キャブレターY14P ●点火方式CDI ●点火プラグBP5HA、BP6HS、BP7HS、W16FP、W20FP、W22FP(出荷時装着はBP6HS) ●バッテリー容量12V4Ah
- 1次減速(比)ギヤ(3.500) ●2次減速(比)ギヤ(3.454) ●クラッチ乾式内括重錘式 ●変速機Vベルト式無段変速 ●変速比2.520~0.900 ●フレーム鋼管アンダーボーン ●キャスト26"30" ●トレール59mm ●タイヤ(前)3.00-8-2PR(後)2.75-10-2PR ●ブレーキ機械式ドラム ●懸架方式(前)テレスコピック(後)ユニットスイング ●緩衝装置(前)コイルスプリング(後)オイルダンパー+コイルスプリング [ガス+オイルダンパー+コイルスプリング]
- ヘッドランプ12V25W/25W [12V30W/30Wハロゲン] ●テールランプ12V5W ●ストップランプ12V21W ●フラッシュランプ12V8W ●メーター照明および各種パイロットランプ12V3.4W

《SHISEIDO TECH21レーシングチーム》  
平忠彦 / クリスチャン・サロン / \*河崎裕之

《チーム・ラッキーストライク・ロバーツ》  
ケニー・ロバーツ / ランディ・マモラ / \*マイク・ボールドウィン

《チーム・レーシングスポーツ》  
上野真一 / 平塚庄治 / \*塩森俊修

\*は第3ライダー

7月27日、強力3チームの手によって3台のYZF750が

2回目の鈴鹿8時間耐久オートバイレースに挑戦します。

“キング、ケニー／平忠彦組・FZR750の劇的なエンディングから1年、さらに戦闘力をアップしたファクトリーマシンYZF750は、平、サロン、マモラの世界GPライダー、まる1年ぶりレース復帰のケニー、さらに上野、平塚の全日本F1コンビらの手によって、再び世界選手権・鈴鹿8時間耐久オートバイレースに出場します。ご声援、よろしくおねがいたします。

6月2日、東京で行なわれた8時間耐久レース出場決定記者発表会で抱負を語る“キング、ケニー。現在はチームオーナーとして世界GPを転戦する彼も「スズカは110%の力を出してガンバル」と気迫も十分。それに応えるジェネシス・マシンYZF750は、130馬力以上のハイパワーを発揮する



SHISEIDO TECH21レーシングチームから2年連続出場の平。4ヵ月ぶりの国内レースに、世界GP仕込みのテクニックを存分に発揮してくれることだろう



平のニューパートナーは、ソノート・ヤマハチームのC・サロン。GP500に加えて、ルマン24時間レースなど耐久レースの経験も豊富



GP500ccでもっかランキング3位(5戦終了時)のマモラが“キング、のパートナー。豪快なライディングで日本のファンを大いに楽しませてくれることだろう

全日本F1コンビは、3年連続8時間耐久出場となる上野(左)とF1は1年目ながら活躍めざましい平塚







# だ！お祭りだ！

## 全国8ブロック・10会場で開催

※ゲストライダーはすべて予定です。

販売店さんと、お客さまと、ヤマハが一体となってレジャー・スポーツの世界を広げるYESSS。そんなYESSSのメインイベント・サマーフェスティバルが、こどもも各地で盛大に開催されます。お店でもお客さまをお誘いあわせのうえ、ぜひご参加ください。お客さまにとつてきつと、この夏一番の思い出となることでしょう。

### 北海道ブロック

#### '86サマーフェスティバル・イン北海道

- 主催：北海道ヤマハ㈱
- 日程：8月2日(土)、3日(日)
- 会場：虻田郡留寿都村・ルスツ高原特設会場
- 8月2日 前夜祭
- 8月3日 モトクロスレース、スクーターレース、カートGP、BMXレース、モトクロス教室、トライアル教室
- ゲストライダー：江崎正、塩森俊修(RR)
- 吉原朋正(MX)、伊藤敦志(TR)、杉山茂雄(カート)

### 北ブロック

#### YESSSサマーフェスティバル・イン田沢湖

- 主催：ヤマハ東北㈱
- 日程：7月26日(土)、27日(日)
- 会場：秋田県田沢湖・ミナミュージスランドホテル
- 7月26日 前夜祭
- 7月27日 トライアル教室、オン&オフツーリング、ミニYRS
- ゲストライダー：鈴木秀明(MX)、中川義博(TR)

### SUGOヤマハレーシング・フェスティバル

- 主催：ヤマハ東北㈱
- 日程：8月3日(日)
- 会場：宮城県スポーツランドSUGO
- 8月3日 トライアル・デモンストラーション、トライアルスクール、トライアル大会、ロードレース(RZ、TZR、FZ、TZ、F3)
- モトクロスレース、ウイリー大会、カート耐久レース、スクーター耐久レース
- YESSSサマーフェスティバル・イン裏磐梯
- 主催：ヤマハ東北㈱
- 日程：8月23日(土)、24日(日)
- 会場：福島県裏磐梯国民休暇村
- 8月23日 前夜祭、クイズ、ゲーム大会
- 8月24日 A級ライダーとオン&オフツーリング
- ゲストライダー：上野真一、平塚庄治(R)
- R、佐々木博幸(MX)

### 関東・中部ブロック

#### YESSSサマーフェスティバル・インFISCO1986

- 主催：ヤマハ東京㈱/ヤマハ中部㈱
- 日程：8月3日(日)
- 会場：静岡県富士スピードウェイ
- 8月3日 サークットラン、オフロードラン、YESSSサイン・オブジェコンテスト、レーシングカート試乗会、カート・セミエントデュロレース、ミュージックフェスティバル、トライアル大会
- 〈YESSS地区対抗戦〉宝さがし、ミス&ミスターYESSSコンテスト、YESSSミーティング、モトクロス・エンデューロレース、ミニバイク&スクーターレース
- ゲストライダー：河崎裕之、平塚庄治、片山信二、奥村裕(RR)、天田淳、佐々木博幸、川崎智之、田淵武(MX)、中川義博(TR)
- ※8月2日には、YESSSバイクビレッジ・インFISCOも開催



### 中部ブロック

#### サマーフェスティバル・イン員弁

- 主催：㈱第一自動車
- 日程：7月20日(日)
- 会場：三重県・ヤマハスポーツランド第一



# 夏だ! Y.E.S.S.

## '86 Y.E.S.S. サマーフェスティバル

**7月20日** モトクロス大会、トライアル大会、ミニバイクレース、スクータータートルレース、宝さがし、ウィリー大会、一本橋バランス

● ゲストライダー…伊藤敦志 (T R)

**西ブロック**

**86 Y.E.S.S. サマーフェスティバル**

● 主催…ヤマハ関西株

● 日程…8月9日(出)、10日(回)

● 会場…兵庫県・グリーンピア三木

8月9日 ガレージセール、前夜祭 (レースクイーンコンテスト、ロックコンサート、ヤマハライダーウルトラクイズ、レースムービーシアター)

8月10日 スクーターレース (スプリント、耐久) その他スポーツイベント

● ゲストライダー…吉原朋正、庄司寛 (M X) 加藤文博 (T R)

★訂正とお詫び★

本誌6月号・33ページ、Y.E.S.S.ホットライオンで紹介しました'86サマーフェスティバル開催スケジュールのうち、関西ブロックの開催日が8月2・3日となつていますが、これは8月9日・10日の誤りです。お詫びして訂正させていただきます

**国ブロック**

**86 サマーフェスティバル・イン大山**

● 主催…ヤマハ中国株

● 日程…8月2日(出)、3日(回)

● 会場…鳥取県大山鏡ヶ成国民休暇村キャンプ場

8月2日 カラオケ大会、ディスコ大会、花火大会、ミニバイクゲーム、サイン会

8月3日 朝解散

● ゲストライダー…上野真一 (R R) 庄司寛 (M X)

**国ブロック**

**86 サマーフェスティバル・イン四国**

● 主催…ヤマハ四国株

● 日程…8月2日(出)、3日(回)

● 会場…愛媛県久万高原ふるさと村

8月2日 前夜祭 (オークション、ロックコンサート、ジャンケン大会、花火大会、ビンゴゲーム、抽選会)

8月3日 ジムカーナ、ミニバイクゲーム、トライアル大会

● ゲストライダー…長谷川嘉久 (R R)、加藤文博 (T R)

**九州ブロック**

**86 サマーフェスティバル・イン九州**

● 主催…ヤマハ九州株

● 日程…8月2日(出)、3日(回)

● 会場…熊本スコレ菊池高原

8月2日 前夜祭 (一村一品バザール、チャリティオークション、交通安全宣言、クラブ交歓会、ファイヤーストーム、土産交換会)

8月3日 フェスティバルフット、チャリティ豚汁会、トライアルスクール

● ゲストライダー…光安鉄美 (M X) 坂口澄男 (T R)



# 特集

# サービスの時代

# ボクたちの好きなお店 ボクたちの行きたいバイクショップ

品揃えが豊富でブティックのようにキレイなお店。しかも店員さんの商品知識はバツグンで技術力もバツグン。クラブの活動やイベントももりだくさんなうえに、新商品やレース、遊びの情報もたっぶり——etc, etc. お客様に喜んでもらうためのお店の要素をすべてを満たすのはとても無理、ならばいままのお客さまが、販売店さんに一番望んでいるサービスは何か？ 単刀直入に聞いてみようというわけで6月8日、東京・城東営業所と大阪・近畿自動車教習所の「バイクフリーク'86」会場におじゃましました。以下は、2会場で60名のヤングユーザーにうかがったアンケート結果です。

今回アンケートに答えてくれたのは、東京と大阪の10代と20代のユーザーそれぞれ30名ずつ。ほとんどの人たちが月に2回から3回は販売店さんに顔を出すという、いわば常連さんたちでした。

本題に入る前に、まずはお店が実際に行なっているサービスをこのヤングユーザーたちがどのように受けとめているのかをうかがってみました。図1は、今まで販売店さんから

受けたサービスの中で「一番うれしかったものは？」という質問に答えてくれたものです。イベントへの招待やお店の道具などを自由に使わせてもらったなどという形のあるサービスと並んで「オートバイに関する相談にのってもらった」というような人間関係から成立つサービスが上位にきているのが、まず注目される点です。

## ●カンジのいいお店、友だち気分でききあえるお店が一番

つきに、今行っているお店は最初に行ったお店と同じですか？ と聞いてみました。これは、初めてお店にきたお客さまを販売店のみなさんがいかに効率良く固定客に結びつけているか？ ということと、お客さまが通い続けている理由、またはお店を変えた理由を聞くことによつて、ユーザーを引き止めておく販売店さんの条件をクローズアップさせてみようというわけです。

結果を見ると、「お店を変えている」と答えたユーザーは全体の3割弱、17名いました。あとの7割強は最初に行ったお店にそのまま

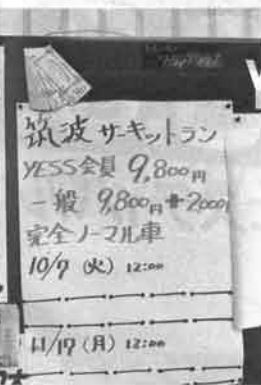
いつまでも、モノまわりのサービスにはかりこたわっている、お客さんにソッポを向かれてしまいますよ！  
これからの小売業の成否を決定づけるといわれる「サービス」の中でも「カギは「ひと」コト」「情報」などソフト面のサービスなのです。

でもこれから販売店のみなさまとともに考え、さまざまな角度からとり上げていきたいと思っています。今月はその第1回、イントロとして現在のバイクユーザーがお店に求めているサービス、またお客さまの心をとらえている販売店さんのサービスの実例を集めてみました。サービスに関するみなさまの意見等、ぜひお寄せください。

### ご参考までに●ひととデータ●

#### 挨拶は気軽に「こんにちは」

「お店に入った時、あなたがもっとも心地良いと感じる店員さんの対応は？」という質問に対する答えです。10代、20代ともに気軽に挨拶が好感度No.1でした。ちなみに大阪では同じ気軽でも「こんにちは」でなく「まいどっ」という答えがかなりありました。





定着しているというこ  
とで、移り気なヤング  
ユーザーを対象とした  
わりには、良い結果と  
いえそうです。

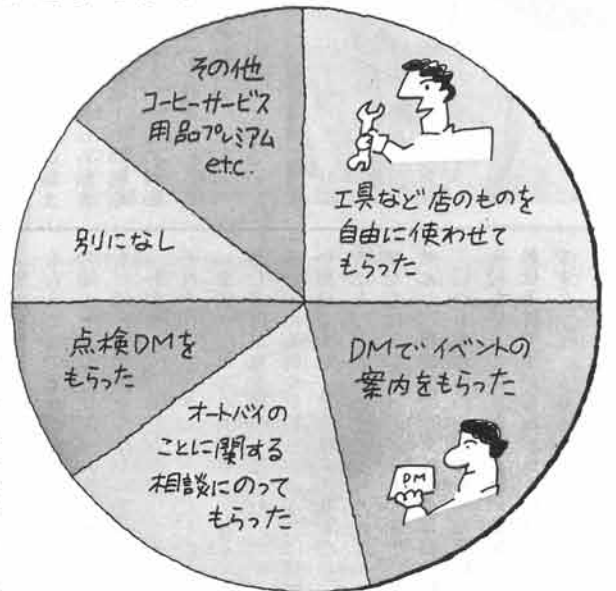
それでは、お店を変  
えた理由、変えてない  
理由は？ 変えていな  
い理由の方は「お店の  
人と友人だから」「クラ  
ブに入っているから」  
「親切にしているから」  
いるので、技術力があ  
るから」など、その答  
えもかなり多岐にわた  
っていました。それぞ  
れがお店の持ち味を理  
解し、お客さまの好み  
に合せてうまくお店を活用しているようです。

一方、お店を変えた」と答えた人たちの理  
由は、「家から遠いから」「特別な理由はないけ  
ど今行っている店の方がサービスが良いから」  
などの理由を除くと、ほとんどが「店員さん  
の応対に対する不満」からお店を変えている  
ようです。具体的な理由としては、「ローンを  
払い終わったら急に態度が冷くなった」「態度が  
横柄」「相手にしてくれない」などです。

以上の結果を見るかぎりでは、どうやらお  
客さまを定着させる第一のポイントは「接客  
という最も基本的なこと」のようです。

### ●技術力がなければ困ってしまう

さていよいよ本題、「ユーザーが望む二輪販  
売店さんの姿」です。具体的にどんな要素を  
販売店さんに望んでいるかを知るために、こ  
こでは品揃え、技術力、店員さんの人柄、商

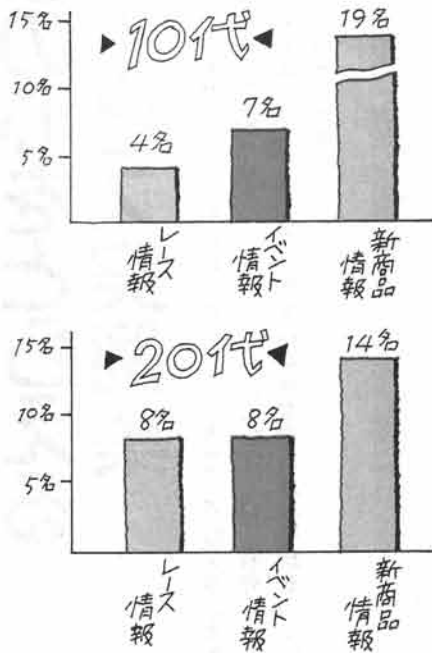


■今まで販売店さんから受けたサービスの中で一番うれしかったものは何ですか？

### ●ひと口データ

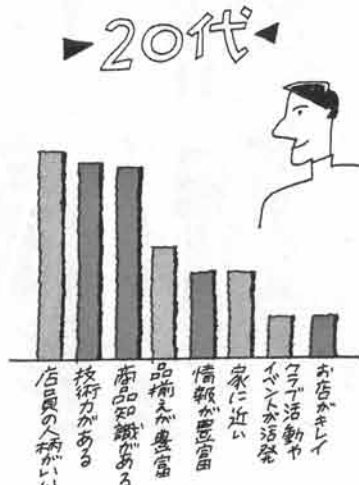
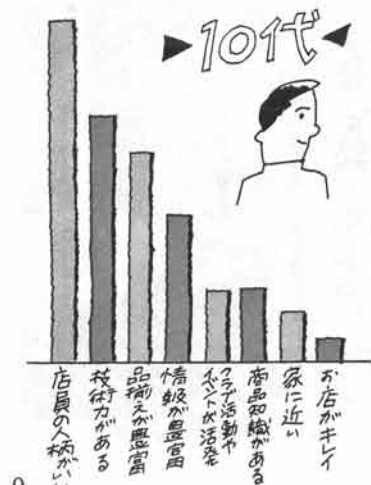
#### いま一番欲しい情報は？

ひと口にお客さまへの情報提供といっても、その内容はいろいろです。いったいいまのヤングユーザーは、どんな情報を求めているのでしょうか？



客さまを定着させる第一のポイントは「接客」という最も基本的なことです。

そして第2位、これも10代、20代とも同じで、「技術力」となっています。この具体的な内容は「適確で確実に修理してくれる」「どこが悪かったのか、どこを修理したのかを説明してくれる」「故障や事故に素早く対応してくれる」などの他、ちよつとニュアンスは異なりますが「修理の料金が明確な店」という答えもありました。



いずれにしても、お客さまはいまオートバ  
イという「高額商品」を購入するにふさわし  
い応対をすべての面にわたって望んでいるこ  
とがわかります。そして、このことをしっか  
りと頭に置いたうえで、お店の個性にあわせ  
たお客さまサービスを展開し、お客さまとの  
コミュニケーションをより密接につくり上げ  
ていくことが、いま最も求められているとい  
えそうです。



# お客さまの心をとりこめる お店のサービス実例集

お客さまが求めているサービスの概要がつかめたところで、では実際に適確なサービスの提供によってお客さまの心をしっかりとらえている販売店さんの実例をうかがってみましょう。明日から即実行可能な身近かな事柄もいっぱい。お店でもどうぞご参考に。

## サービスとは

### ■YSP越谷／原美光社長（埼玉県越谷市） お客さまに満足していただくこと

朝8時30分、さわやかな挨拶を交しながら「YSP越谷」さんのスタッフが出勤、数かずのユーザーサービスで着実に成果を上げるこのお店の一日は、開店30分前の朝礼から始まります。

現在のスタッフは15名。常に万全の態勢でお客さまを迎えるために、全員がサービスからセールスまで、二輪販売店に必要な業務のほとんどをこなします。このみなさんが集まる朝礼は、まず前日の業務報告から始まり、一人ひとりが抱えている仕事上の問題点などを発表。雑談を交えながら、今後の対応策やその日の予定などを話合います。

そして、この朝礼の締め括りは、「いらっしやいませ」「はい」「少しお待ちください」

「すみません」「ありがとうございます」の接客の基本とも言える5つの言葉を全員で唱和することです。

### ●接客の基本「あいさつ」 を毎朝の朝礼で確認

「サービスっていうのはお客さんに満足してもらうことですからね」と笑う原社長に、この開店前30分の、直接お客さまの目には見えない活動の理由をうかがってみました。

「お客さんへの接し方や売り方というのは、それぞれのお客さんに合わせて千差万別だと思いますが、どんなお客さんに対しても売る側としては誠意を持って接したいですね。そういう姿勢や気持ちというのは目に見えない部分ですが、サービスの基本だし一番大切なことだと思います。もちろんうちのスタッフたちは常にそういったものを忘れてはいませんが、再認識する意味での毎朝の唱和です。いつも変わらぬ心のこもった気持ちの良い応対というのは、お客さんに満足してもらえない最低条件ですからね。長く続けることが大切ですよ」

「時代は変化しても、誠意をもってお客さまと接することが商売の基本です」と原社長



朝一番、大きな声でお客さまを迎える練習。気分もグッと引き締まる

### ●“年中無休”もお客さまに 安心していただくため

そして、原社長のこの信念と目に見えないサービスは、この他の店頭活動の中にも、数多く見受けられます。まずそのひとつが、年中無休の営業態勢――

を稼ごう（笑）というよりも、お客さんに安心してもらえるんじゃないかということからの試みなんです。とくにお客さんのバイクにトラブルが発生した時などは、心強く思ってもらえるんじゃないかと。もちろんただ店を開けているだけではなく、3台の無線付きトラックを用意して、いつでも出張修理やバイクの引き上げに駆けつけられるような態勢づくりをしています。



店が開いているというのは、ちょっと考えると当たり前ですが、年中無休態勢というのもこういった意味で先ほどの接客同様、お客さんに満足してもらうためのものなんです。

また、お客さまとのより良いコミュニケーションのために、月1回、第3日曜日をクラブ活動の日として、オンロードツーリング、林道ツーリング、トライアル、ロードレースなどのお店のクラブ活動に、全スタッフがお客さまと一緒に参加しています。

これも、スタッフのみならず一人ひとりが趣味商品としてのオートバイの楽しさを理解していないと、お客さまの気持ちが把握できないのではという配慮から生まれた、「YSP越谷」さんならではのユーザーサービスのひとつです。

「たとえクレームが発生した時も、お客さまに満足してもらえ対応の仕方があるはず、クレームをマイナスとせず、プラスとする処理をいつも考えています」という意欲的なスタッフのみなさんの手による心のこもった対応を基本にミニYRSやYRSサーキットランのフル活用、ミニバイクツーリングをはじめとする各種ツーリングイベントにレーシング講座などをプラスして、お客さまの個性に合せ

サービス アラカルト

新車購入時に写真撮影サービス

●YSP大阪東/浅木森知樹店長

(大阪府八尾市)

「新車引き渡し時に、マシンとお客さまの写真をポラロイドで2カット撮影。一枚はお客さまにプレゼントし、もう一枚は店内のボードに貼っています。写真を店に貼っておけば、店のスタッフも自然とお客さまの顔や印象を覚えることができますし、またその写真を見たフリーのお客さまが、アッ！これ僕の友だちですヨ！彼、ここで買ったんですね」と、会話がはずんでいくこともしばしばです。

皮ツナギ、ヘルメットのレンタル

●YSP大阪南/水上憲治店長

(大阪府堺市)

「昨年10月から、ツナギ、ヘルメット、ブーツなどのレンタルを始めました。2泊3日で一式のレンタル料は4000円。ツーリングに行くお客さまはもちろん、サーキットランやミニバイクレースなどに出場したいけれど、ウェアがない」というお客さまから大人気。サーキットランへの動員も、このレンタルシステムがあるのでスムーズですね。」



「YSP越谷」さんの前身は、この地で創業40年の歴史をもつ二輪販売店の老舗

て、お客さまに本当に満足してもらうことを目的とした活動の数かずで、みごとにお客さまの心をとらえている「YSP越谷」さんです。

メンテナンスの「ゴツ」を盗んでもらう、「厳選」した用品を提供する、これがうちのサービス

■ノブモーターサイクル/松尾伸哉社長(兵庫県伊丹市)

関西屈指の住宅地といわれる阪急神戸線沿線の町・兵庫県伊丹市で創業10年目を迎えるノブモーターサイクルさんは、この4月に店舗を改装。15坪の店舗をほぼ均等に2分割して、ショールームとサービススペースに分けてしまいました。いま地域のユーザーの話題を集めているこのなんとも大胆なレイアウトこそ、じつは松尾社長がユーザーサービスに対する姿勢を端的に表わしたものです。



ショールーム内の展示は1台。厳選された用品類の品揃えが来店客数を増やしている

「スポーツバイクのお客さまにとって、メンテナンスが一番興味深いこと。できる限り自分の手で自分のバイクに触りたいというのが共通したニーズですね。少なくともエンジン以外の車体や電装などは、自分の手で直接調整しようとするお客さまが多い。中にはサービスマニユアル等を見ながら勉強しているお客さまもいますが、大方は「ゴツ」が解からないっていうのが実状ですね。グリスアップひとつにしても、その作業のコツまでは本に載っていませんからね。タイヤ交換のときビードストップバーはどう組むか？なんてこともね。理屈で解っていても、ゴツが解らないんですね、お客さまは。」

そして、そんな「ゴツ」を知りたがっているスポーツユーザーっていうのは相当に大勢いるんじゃないかって考えて、うちではお客さんの目の前でサービス作業をし、見せる「サービスを通じてその「ゴツ」を、お客さんに盗んでもらうようにしているんです。お客さんと一緒にサービスコーナーにいると自然に細かいところへも話がすすみます。中には「フロントフォークのオイルなんて2万キロぐらいい交換不要」と本気で考えている

向かって左側半分がサービススペース、右側がショールームのノブモータースさん。店頭展示はスポーツ3台。スクーター8台だけ



最高のコンビネーションでお客様さまから人気の松尾社長と奥さま律子さん



「メンテナンスのコツを、お客さんに盗んでもらうのがお客さま定着の秘訣」と話す松尾社長とお客さまの福中俊之さん(左)



一方、高級感いっぱいのカナダ産ムク材の床にテック21カラーの壁面というユニークな内装のショールームでは、BOSEのスピーカーからBGMのCDサウンドが流れ、カウンターではコーヒーマシンもありました。そして、その中に展示車はわずか1台、でもショールームの壁面を埋めた用品類、その品ぞろえの豊富さがお客さまの人気を集めています。展示品だけで300万円相当、在庫を含めると2000万円相当にのぼるといふ用品の品ぞろえ。しかし、その充実ぶりだけ

## ●品揃えの豊富さだけでなく、プロの眼で厳選した用品を

お客さんにもいる。うちでは、オンでもオフでも初回千キロ、以降オンは5千キロ、オフは3千キロ毎の交換を勧めています。オイルの番手を初めて知って納得するお客さんも多いんですよ」  
こうして、ノブモーターサイクルさんの店舗全体の半分を占めるサービススペースは、単にメカニカル・サービスの場所としてばかりでなく、お客さまとのコミュニケーションを深めるうえでも大切な場所ともなっているのです。

がお客さまの心をとらえているわけではありません。

「特にうちのお客さまサービスとして、Tシャツとブルゾンのオリジナル商品を用意し、喜んでもらっています。でも本当の意味でのオリジナル商品というのは、数ある商品の中から、本当にお客さまにお勧めしたい、良いものを私たちプロの眼で厳選して、お客さんに提供していくことだと思うんですね」といふわけだ。

こうしてノブモーターサイクルさんでは、ツナギ、ブーツ、各種ウェアなどの用品類から、タイヤ、オイルさらには工具類まで、文字通り厳選された豊富な品ぞろえが、何よりのお客さまサービスとして展開されています。

雑誌広告などの宣伝費はゼロ。折り込みチラシも年2回だけというノブモーターサイクルさんですが、松尾社長のこうしたキメ細かなサービス精神はいま、商圏をグッと拡大し豊中、箕面、神戸、堺……と半径40〜50kmへと来店客の範囲を広げているのです。

店頭で展示のスポーツ車は僅か3台。一方、お店のYESスタフは実に60名。この対照的な数字も、松尾社長のキメ細かなサービス精神に対するお客さまの大きな満足の表われといえるでしょう。

## サービス アフカルト

### 迅速/出張サービスカー

● 株オートセンターイリヤ/高坂明男社長 (神奈川県川崎市)

「昨年秋からクレーム付きのサービスカーを2台常備。お客さまからの出張サービスを依頼のニーズに応えています。本支店3店あわせると1カ月の出勤回数は約1000件引き取って、修理、そしてお届けまでというケースが70%以上ですが、出張料は高速道路代を除いて無料。お客さまからの評判も上々です」

### ヘルメットも一緒にお預りします

● モトショップ・カジガヤ/武井明社長 (神奈川県川崎市)

「店内の用品棚を、お客さまのヘルメット置き場として利用。また、修理等でオートバイを預った場合、必ずヘルメットも一緒にお預りするようになっています。修理済みのオートバイを取りにみえるとき、これでお客さまは手ブラで来店していただける訳です。やはり、ヘルメットは高価なものだけに、キチッと保管してあげないと……」

## 豊富な商品情報・知識にもとづく お客さまの身になったセールストーク

■ 川瀬モータース/川瀬勝弘社長(名古屋市内)

16才のヤングから50代のアダルトまで、お客さまの層がきわめて広い川瀬モータースさん。店頭でお客さまの応対に当たっているのは川瀬勝弘社長を中心に、孝則さん(26才)と輝雄さん(24才)の2人の息子さんの計3人。そして、この川瀬モータースさんは、周辺のお客さまの間では「商品情報・商品知識のバツグンに豊富なお店」として定評を集めているのです。



サービス作業をしながらも、気軽にお客さまの質問に答える川瀬社長(右) サービス・コーナーには「認証工場」であることもしっかりと表示



## ●お客さまに好かれるお店のチェックリスト

バイクフリーク'86会場でのユーザーアンケートをもとにして、お客さまに好かれるお店のチェックリストを作ってみました。ご自分のお店をジックリと見まわして、各項目ごとにこの位はと思う部分に印をつけ、それを線で結んでみてください。

### Aタイプ

左よりに線ができれば、お客さまの理想に近くかなり幅広い層にアピールできるお店です。

### Bタイプ

右よりに線が集中するお店は、お客さまの目にはかなり投げやりに映っているはず。もう少し意欲的にサービスに取り組みましょう。

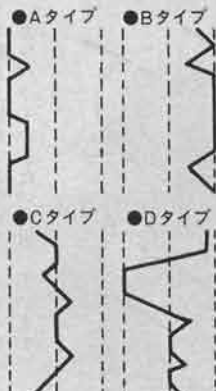


### Cタイプ

中央に線がくるお店は、何事についても平均的。どんなお客さまにもそれなりの対応をしますが、お客さまにはちょっと物足りないかも知れません。何かひとつを伸ばせば、グッとお店が個性的になります。

### Dタイプ

線に突出した部分のあるお店は、かなり個性がハッキリしています。右よりの線をなくし、突出した部分をもっと伸ばせば、プロショップとしての対応が可能です。あまり線の起伏が激しいと、客層が狭くなる恐れもあるのでご注意ください。



## ●バイクに対する満足が、お店への満足感に

「最近うちの店では、2500ccユーザーの半数は女性、という状況なんです。これからも明らかかなようにバイクは完全にレジャー、遊

技術まで、どれひとつ欠けてもいけないのがお客さまサービスだと思うんですね。もちろんうちでも、ツーリングをはじめいろいろなイベントもやっているんですよ」と前置きしながら、川瀬社長は、お客さまサービスとしての商品情報や知識について次のように語ってくれました。

「まず、ファッションなんですね。だからメカや技術的なことは二の次で、デザイン、スタイル、カラーなどでバイクを選んでいく、それでしばらく乗ると『どうもしっくりしない』という人が多いんじゃないですか。お客さまが欲しいバイクとお客さま自身が合わないうという。お客さまにとっても、店にとってもこれが一番良くない。それを防ぐためにうちでは日頃から商品情報をたくさん集めて、いつもお客さまに最適なモデルをおすすめするようにしています。例えば、『400ccが欲しい』というお客さんでも話を聞いてみて、『年に1万キロも走らない』といえば、うちでは2500ccを勧

めます。逆に2500ccが希望でも、たくさん乗る人には400ccを勧める。

もちろん、店の人間が『こちらの方がいいですよ』というだけでは、お客さまにしてみれば店の人間の好みや、店の勝手な都合だけでいっているとも受取られかねない。その時に専門誌などから収集した豊富な情報を交えて話せば、お客さまの信頼感もグンと高まるわけです。そして、そのアドバイスをもとに購入したモデルがお客さまの気に入れば、当然店に対する満足度も高まり、固定客としておつきあいできるようなります。

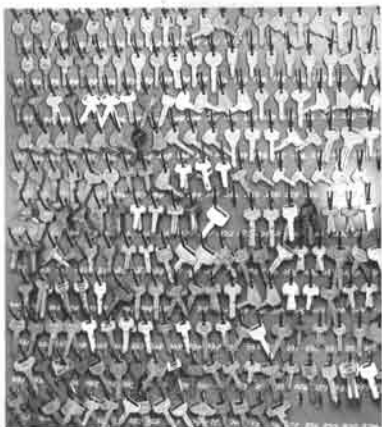
商品情報をどうやって得るか、ですか？ それは私の長年の経験からくる眼と、2人の息子たちがサービスマニュアルや専門誌などで入手した情報をもとにいろいろ、ひとつのモデルについて話しあっているからです。気がつくとそのモデルの商品知識が、頭の中にいっぱい詰まっているんです」

## ●バイク販売は責任商売

この商品情報と並んで川瀬モーターズさんの顔となっているのが、メカニカル・サービスの



親子3人のバイクに対する愛情が、そのままご商売に表われている川瀬モーターズさん。左から孝則さん、川瀬社長、輝雄さん



こちらは150種のスペアキーが並ぶスペアキーコーナー

「2台目、3台目のお客さまは必ずつかむ」という川瀬社長の言葉に、お客さまサービスに対する自信のほどがみえつつあります。

「念にチェックしておく、電話での故障連絡にも、状況がとまつかみやすいです」

こうした商品情報やメカニカル・サービスという基本サービスの他にも、スペアキーがいつでもつくれる150種のスペアキーコーナーなどのキメ細かいサービスまで実行している川瀬モーターズさん。

お便り  
待っています！

普段のお仕事や生活の中、ちょっとした話題をお知らせください。ご商売に関する事、お客さまにまつわる話、ヤマハやヤマハニュースに対するご意見、ご希望など、どんなことでもけっこうです。写真やイラストも大歓迎です。

今年も本土からの  
ツーリング族がみえる季節です

大嶋義之さん・55歳  
(大嶋商会／北海道網走郡)

6月は道内の人々がツーリングを始め、7・8月になると本土からのグループが目立ち、9月にはノンビリとソロツーリングの人が走るといった北海道ですが、よくうちのお店にもそんなツーリング中のユーザーが立寄りたりするんですよ。みんなマナーが良く、言葉使いも良くなり、こちらも話をするのを楽しみにしています。

ライダーが来るとお湯を沸かしてコーヒをいれ、店で話しこんでいる。その店は一カ月に一回スタッフ3人とわたしでレイアウトを変えたりして変化をつけています。スタッフもみんな明るくて元気。誰が来てても楽しい話ができますよ。



あんなお店、こんなお店  
とてもささやかで、ありふれた毎日だけど...

地道な努力を  
大切にやっています

小山敦史さん・21歳  
(YSP松本／長野県松本市)

基本的なアフターサービスに力を入れて、なんとかお客さんに楽しくオートバイに乗ってもらおうと今までやってきました。社長の方針で、あまり宣伝というものをしないのですが、ここに来てそうした地道な努力がお客さんにも理解されてきたようです。

みなさんクチコミで集まってくれるようになって、とてもやり甲斐を感じています。やはりお客さんの身になって仕事を続けることが一番大切なことですね。これからも、もっと築き上げたこの信用を、くずさないようにガンバっていきたくと思っています。



もっとレース情報を増やして

井川敬朗さん・35歳  
(鏡川オートショップ／高知市)

店は原付を主体にしているんですが、私の個人的趣味でいわせてもらえばヤマハニュースにはもう少しレースの話題がほしいですね。商売と個人的な趣味は別、と割切っている

つもりですが、仕事の合同を見ては大好きなオフロードを走りに行ったりもしています。また、ニューモデルは、信頼できる走りの確かなモデルなら必ずお客さんは受入れてくれるものですね。毎日の仕事に追われて、特別な販促企画までは手がまわりませんが、おかげさまで今のところ商売は順調です。これからも、信頼できるモデルを期待しています。

“遊び”を中心にガンバります！

下條辰己さん・29歳  
(モトショップ・マイバイク／福岡県筑後市)

ヤマハニュース毎号楽しく読んでいます。内容についてですが、新商品の紹介やイベント情報など、お客さんが直接読んでも楽しい話題がたくさんあるので、もう少し販売店から離れたところで誌面づくりも面白いと思いますよ。最近のお客さんは、通り一遍の情報には飽きていますからね。

ツーリングなどもただ走るだけでは物足りなくなっています。たとえば目的地に行つてトライアル大会を見るとき、他のイベントと



の複合企画みたいなものじゃないと、飽きられてしまいます。オープンして3年目、狭い市場ですが、これからは、“遊び”を中心に店を盛り上げたいと思っています。これからは新鮮な情報提供、よろしくお願いします。



訪問販売でガンバります。

下園義秀さん・35歳  
(バイクショップ吹上／鹿児島県日置郡)

訪問販売を始めて2年。いまではうちの年間販売台数の60%にもなります。

商圏が狭いのでそれを少しでも拡大しようと始めた訪問販売ですが、ただ闇雲にいくわけではありません。11年間4輪タイヤの専門店を続けているのでその顧客の中から、奥さまがスクーターに興味をもたれているとか、息子さんが増年になったとか、ご主人が興味を持っているといった情報をつかんでから、夜にうかがうようにしています。

1度目は商品説明をして帰り、2回目にはほとんど成約まで行きますね。現在週に4、5日、夜の8時から10時までこの訪問販売で頑張っています。

お便りの宛先は

〒438 静岡県磐田市新貝2500  
ヤマハ発動機株 広報室・宣伝課  
「ヤマハニュース」編集部です



# ニューコンセプトにみるヤマハらしさ



いつもモーターサイクルの新しいジャンルを開拓してきたヤマハ。新規性に満ちたヤマハのモデルは、いつも温かみ美しく、かつ、したたかな作り込みがなされている。そこには、つねに明快なコンセプトがあるからだ。

## ■セロー225にみるヤマハらしい発想

デザインでも技術の面でも、モーターサイクルは常に進化しなければならない。現状に満足してはならない。それがヤマハの、ヤマハらしい発想の原点である。

ハッとさせられるモデルが、いつもヤマハからデビューしているのをご存知だろうか。その例としてまずは、オフロードとアメリカンを見てみよう。セロー225とV-MAX、そしてFZX750とくれば、「なるほど」と何のためらいもなく納得してしまう明快コンセプトの3台である。

まずはセロー225から発想の原点について考えてみよう。「トレール」という言葉を分析してみると、その出発点は「自然に親しむこととマシンを操る楽しさ」にあることがわかる。自然に親しむことは、林道からさらに一歩奥深い山野に入り込むこと。具体的にはケモノ道、急斜面、尾根道……へと入りブツシュ、倒木などを克服することによって得られる充実感、そして爽快感といえる。

一方、マシンを操る楽しさは、軽量、スリム、コンパクトでなおかつケモノ道にも対応できるトレール機能（低シート高、極低速でのトラクション、大きなハンドル切れ角、高い最低地上高など）に支えられたものだ。

これらふたつ、つまり自然に親しみ、マシンを操る楽しさ——このふたつのファクターを融合して求めた結果が、マウンテントレール。従来のトレールとは、ひと味もふた味も



異なるセロー225なのである。

新しいマシンを送り出すうえで、企画者がこうした本質を知っていなければ、シビアな追求はできない。単なる思いつきでは中途半端で、ユーザーに対して説得力に欠けた商品となってしまう。セロー225の場合、開発意図をこのように設定しながらも、同時にユーザー像を明確に描いている点で、よりシャープな商品コンセプトの絞り込みが感じられるのである。

狙いはつきりしたものは、とにかく実際に乗ってみて気分が良い。セロー225のユーザーターゲットは、幅広い趣味をもった多趣味人間。トレール車の需要年齢層が年々高まりつつある中で、スキーやテニス、サーフィンなどの趣味とともにモーターサイクルも楽しむ、という人が増加している。ヤマハの狙いはズバリここにあった。彼らのニーズを具体化すると、アウトドアライフのツールのひとつとしてのモーターサイクルであり、普段はコミュニティ（足がわり）に使えるもの、となる訳だが、その答がセロー225だったのである。

では具体的に、そのコンセプトを支えている技術的裏付けについて触れてみよう。まずエンジン。これは誰にでも受け入れられる4サイクル単気筒である。しかもシンプルさの最右翼といえる空冷OHV。そして大切なのはその排気量だ。225ccという前代未聞の排気量は、セローの本質を端的に語っている。もとほといえはXT200がベースのエンジンは、さらにそのルーツを探るとXT125へ辿り着く。つまり125ccトレール車の扱いやすさをそのまま受け継いだXT200を、さらに山野と市街地で扱いやすくなるためにプラス25ccの225ccとした訳だ。早い話が

125ccの軽いボディとコンパクトさの中に250cc並みのパワーを得た、と解釈してよい。セローの20馬力は、大きく重くなりながら250ccよりも、速い20馬力なのである。次に車体の軽さとコンパクトさである。125ccトレール車と同じ大きさ——これが何よりも安心感を与えてくれる。810mmという低シート高と51度というハンドル切れ角は、ケモノ道、そしてアスファルトジャングルで無類の強さを発揮する。

セミオート・デコンブ、ワイドレンジの6速ミッション、モトクロスにも耐える前後のサス、グリップ力に優れたタイヤ、オンでも安心なフロントディスクブレーキ、トライアル走行も可能なアルミ製エンジンガードなど、この小さな車体の中の充実の装備がセローの魅力を増加させているのだ。

そしてその決定的な魅力が、ヘッドライト下部とリヤシート両サイドに配されたハンドルスタンディング。急斜面などでマシンを引き上げるとき、この装備がいかに大切であるか——を開発スタッフは心痛いほど知っていたのである。

オンロードでも扱いやすい本格的オフロードランナー、セロー225。ツーリングでは実質リッター40km以上も走る低燃費と相まって、現在オフロード部門で常に上位の販売台数を誇り続けているのも、こうして見ると非常によく理解できる。

## セロー成功のルーツはDTTにあった

さて、DTT1といえは知る人ぞ知る不朽の名作。'68年にデビューするやいなや通産省グッドデザイン賞まで獲得した美しさを備えた、実力ナンバーワンのオフロード車であっ



た。その実力とは、単に2サイクル単気筒でありながらも扱いやすいパワー特性を持っていた——というだけではない。113kgという当時の250ccとしては異例の軽さと、極めてコンパクトな車体がDTT1の魅力を増加させた。オンでもオフでも、この軽量・コンパクトがモーターサイクルの要であるということ、当時のユーザーも知っていたのである。

その精神を見事に再現させ、今や押しも押されぬオフロード車の代表であり、現役でありながらすでに名車の呼び声が高いマシンがDTT200Rである。

軽量・コンパクトという概念を徹底的にも一度考え直したコンセプトの絞り込みがそこにあったからこそ、DTT200Rが生まれたのである。

125ccベースから育ったDTT200Rと同じ境遇がこのセローには感じられるが、4サイクルのトレールは、常により幅広いユーザー層にアピールする方向へと流れている。いわばDTT200RがオフのスプリンターでありYZレプリカであるとするなら、さしず

めセロー225は、オン・オフを問わずに快適でなおかつ険しい山道でも楽しいという、極めつきのマルチパーパスモデルだ。

ともするとお互いに競合しあう立場にあるDTT200Rとセロー225だが、作り込みを明確に区分することによってしっかりと両立させている。優れた技術力とデザイン力は、明確な商品コンセプトによって、はじめて100%引き出されるもの。セローの成功は、ひとえにここ起因しており、またセローの存在はDTT1と同等かそれ以上の長きにわたってユーザーの心の中に生き続けてゆくに違いない。

## ニューアメリカン ティストへの道

ヤマハの商品コンセプトを感じさせるもうひとつのジャンルとして、アメリカンが挙げられる。'78年3月にXS650スペシャルがデビューして以来、ホースバックライディングが広汎にひろがり、若年層だけでなくカムバックライダーや新規のアダルトライダーが大いに増えたわけて、このXSの果たした功績は多大なものであったといえよう。

XS650スペシャルがデビューし大成功を納めて以来、750cc、400cc、250cc、125cc、そして50ccクラスにもこのスペシャル化が進み、一応のラインナップが揃ったのが、ここ2〜3年である。

そんな中で、再びヤマハのヤマハらしいニューコンセプトが期待されていた。XS650スペシャルの大ヒットに優るとも劣らない新しいスタイルのアメリカンはないものだろうか……と。そして誕生した新しいアメリカンのスタイルとは、一方として「力」のアメリカン。一方では、もつと肩の力を抜いた「リラックス」のアメリカン——それがヤマハの提唱だった。

「力」のアメリカンとは、水冷DOHC・V型4気筒エンジンを搭載したV-MAX。とくにアメリカ市場に向けて作られたこのV-MAXは、かつてない大胆なデザインで他





を圧倒。力”を造形でここまで表現したモーターサイクルは、かつてない。もちろんそれでいて乗りにくい点は一切ない。むしろトップギヤに一度入れておけば、あとはアクセルワークだけで自由に操れるというスムーズさをみせる。さらに足つき性が良く、低重心化によって取りまわしもいたってラク。力”のV-MAXも、結局は技術力で誰にでも扱えるモンスターとして居るわけである。

ニューエイジ・アメリカンをこのように位置づけながらも、スタイリング面では今まで見たこともない新鮮さで展開したところに、ヤマハの進取の気性に富むフロンティア精神が感じられる。造形のヤマハ、と言われる所以も実はその源となる発想力が柔軟性に富んでいるからに他ならない。V-MAXがアメリカ本土でブランキングされたというその徹底ぶりも、高い評価として反映されているのだ。

一方、ヤマハの発想の柔軟性をさらに見せつけられたのがFZX750である。XS650スペシャルがTX650、もつと元をただせばXS1の発展型エンジンを使用したものであり、V-MAXにおいてはベンチャーロイヤルのそれであった。しかし、そのどちらもがまったく違和感なきレベルにまとめられ、いやむしろ、ともにアメリカンのためにあたたかみ生まれてきたエンジンのように巧みなまとまりを見せているのである。

FZX750においては、エンジンは、FZ750と同じジェネシスパワーだ。しかし、FZとはまったく違うモーターサイクル仕に仕上げられているだけでなく、ニューアメリカ



ンの定義をさらに展開させた1台なのである。つまり、フリーダム、形にはまらない、それでいてダイナミックなもの。普通に乘れて楽しめるもの。そんなイメージの中から形づけられたのがFZX750というニューアメリカンなのである。

V-MAXの「重」に対してFZXは「軽」を表現。アメリカンのあり方をこもも多岐に表現できるとは、やはりそれも企画力である。まだまだあるかもしれないアメリカンの新しい展開。アメリカンをリードしてきたヤマハなら、やはり存在感のある新しいアメリカンを、これからも期待できそうである。

今回はトレールとアメリカンに的を絞ったが、そのヤマハらしいコンセプトワークはお解りいただけたと思う。常に新しく、常に温いもの。ヒューマンなモーターサイクルはこうした発想から次々と生まれてくるのである。



フォロー・ザ・トレンド  
仕掛人が語る、若者たちはいま



〔プロフィール〕 1968年4月マガジンハウス入社。営業部門を経て「an an」編集部へ。「an an」週刊化と同時に編集長になる。「ニュートラ」、「ハマトラ」、「ハウスマヌカン」などの言葉を生み出し、いま話題のDCブランド・ブームを生みファッションイベント「原宿コレクション」の仕掛人ともなった。1985年5月より「POPEYE」の編集長になってからも読者によるグッドデザイン賞「デザイン・オブ・ザ・イヤー」やシテイクカタログ「イヤー・ブック」などを次々と企画し、シテイクボーイたちの注目を集めている。1944年生まれ。

「POPEYE」編集長 秦義一郎氏

バイクシヨップのスタックたちも  
実はハウスマヌカンなんです

うけましたが、あれと同じ「旅」をする感覚だと思っただけです。京都の代りに都会へ旅をして、お寺の代りに六本木のナウなお店を回っているわけです。

ハハア、店がお寺の代りですか。

「若いコは、ブティックやレストランへ行くと、自分んちの代りに、というより理想的な応接間のミニチュアを楽しみます。そうやってインテリア感性を磨いてるようなところがありますね。」

「ミントは女性向」なんて古い

若者のバイブル「ポバイ」。創刊当時は大学生の手になる企画や文章が、同世代の男の頃から熱烈な拍手を受けたものです。

それから10年、みんなが「中流」になってしまった今、ファン層も変わってきましたが、今春刊行された「POPEYE'86イヤー・ブック」は30万部を売り切るほどのバカウケ。そしてこの企画にはヤマハのミントも一役買っていたのです。

「ポバイ」と若者とミントの話題作り。新しい時代を感じさせるこの三角関係を探りに、銀座3丁目にあるマガジンハウスを訪ねてみました。

「イヤー・ブック」は、別冊ではなく「ポバイ」の通常号なんです。

「そうですね。お店はっから1000軒ほど載ってますが、ブティックからレストラン、デイスコにキー屋まで。今までで一番売れたんじゃないですか、この号が。男のコはこういう情報を求めているってことでしょ。」

「なんでこのテの情報がほしいんでしょう。昔、アン・ノン時代に京都特集なんてのが

「ミントは女性向けに売り出されているのに、男性誌の『ポバイ』がなぜミントなんですか。」

「女性用、男性用なんて分けるのはもう古いですよ。そんな作り方をしないで、とメーカーに言いたいですね。今の若い男の子は全くこだわらねえ。女のコの色だなんて感覚はブツ飛ばしちゃってますよ、彼らは。」

それに、女の子がスクーター選ぶにしたって、男のコに相談するでしょ。クラスのコにどれがいいかなって感じで。その点男のコは乗り物好きですから自分で選びますよね。だから、ミントなんです。」

それで、「ポバイ」で展開したミント・キヤンペーンの反応はどうでしたか。

「渋谷のバルコPARTIIIでファッションショーをやって、そこにミントを展示して、一番カッコ良かった人あげるってのをやったんですけど、まあ、ミントがあるからっていうので来たコは少なかったけど、かなりの若い男の子たちがミントを欲しそうに見ていましたよ。スクーターは街の乗り物でしょ。行動範囲が広がるんですよ。今は女の子の行動範囲が広くて、男のほうが狭いから、男のコ



かしてない。ところが女のコは違う。京都へ行ったら京都の女をやっちゃうわけですよ。社会的な拘束がないからその土地なりになっ見て来るわけ。だから女の子のほうが世間を知っているんです(笑)。」

面白いのは今の高校生

「ええ。高校生の男のコなんて面白いですよ。今までの、いわゆるオトコの部分を完全に捨ててますからね。男が弱くなったの、女性化したのと言いますが、彼らにはそんな意識はありません。最初から強い男のイメージがないわけですから。」

だからオシャレするのも恥ずかしくないし、色にだってこだわらないんです。われわれだつてかなり変わってきたでしょ。昔はオシャレするのは恥ずかしかったし、美容院なんて入れなかつたもんです。それが今は、私だつて美容院へ行きますからね(笑)。」

20歳代の男性はどうでしょう。「あんまり面白くありませんね。高校生です、やはり面白いのは。そういう意味では、私は「ポバイ」に移ってきてラッキーだったと思っっています。ただ、「アンアン」を編集したときは女のコの面白い部分をたくさん見ましたから、それに比べて男のコが保守的なんだとちょっとガッカリしましたけど。」

女のコは感覚いいですからね。意見を押しつけられるのを嫌うし、行動範囲が広いから。たとえば、「今は白い陶器が好まれてる」とマーケティングリサーチの人が言う。すると陶器会社では白い陶器を作る。それを女のコに見せてごらんさい。うーん、ちょっと違

「女のコはいろんな所へ行ってるでしょ。日曜日に家にこもってるコは少ないですよ。それに比べると男のコは内へ閉じこもっちゃう。社会人にしてもそうでしょ。会社の出張で北海道や京都へ行つたつて、ずっと会社の延長です。電車の中だつて会社と同じことし





ヤングにDCブランドを一躍注目させた原宿コレクションはファッションショーの概念を完全に変えた

うのよね」これで終わりです。街に出ている女のこのほうが、いわゆるプロより正しいマナーケテイング感覚というか、消費者の感覚を持ってはいるんです。

そこへ行くとも男のこのは保守的ですね。これがいいよ、って言ってほしいんです、まだ。でも高校生になると違うんですね。押しつけを嫌います。それに男も女もありません。だから面白いですよ。」

## アイレベルを同じに

「いわゆるお友達感覚で話すわけですね。『そうそう。『ポバイ』のタイトルでいへば、これがいいのだ』ではなくて、これが欲しい』になるわけです。」

誰かが言っていました、子供と話をすると、座り込んで話す人と抱き上げて話す人がいる。どちらも目の高さは同じになります。座った人のほうが優しさがあるって言うのです。抱き上げる場合は大人の勝手が出るって訳です。

若い人を相手にするときもそうです。ただ同じ言葉を使うだけじゃなく、全体の姿勢が問題なんです。目の高さを「アイレベル」と言いますが、同じにしても、こちらの都合が出てしまうとダメでしょうね。」

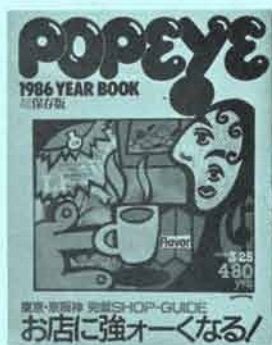
「お友達感覚でシテイ情報をつけていうわけですか。でも、まったくソツボを向いている若者もいると思うんですけど。」

「いますね。パソコンやファミコンなんかやってくるコたち。この間、暗海でそういう展示会があって、テレビで報道してたんですが、アナウンサーが『友達は何の？』って聞くんです。すると『友達なんていないよ』って答えるんですね。友達がいないってハッキリ言うのはスゴイことです。こういうコにとっては本当にパソコンが友だちなんです。」

「しかし子供だけじゃないでしょ。お父さんだって日曜日はテレビをつけて新聞を読みながらビールを飲んでるわけですよ。それでテレビを消すと『なんで消すんだ』なんてね(笑)。お父さんもテレビがお友達になっちゃってる。だから、人間のお友達というのは、古いつながりなんですよ(笑)。」

## 若者は時代を映す

「でも、そういうコたちも就職すると変わるのではないのでしょうか。『そのときだけね(笑)。いくらハイッ、ハイッって言っても中身までは変わりません、就



「お店の強くなる!」というキャッチフレーズで売切れ人気となった「イヤブック」



職ぐらいじゃ。だから、今の高校生が会社に入ったらイヤなことはイヤって言いけると思っています。今は汗水たらして働くのはカッコ悪いんです。誤解されるかもしれないですけど、汗を流す労働って、よくないですよ。お金の面でも社会的にも。そういう受け取り方はこれからはますます強くなると思います。しかもそれは若い人だけの感覚じゃないんです。私なども給料くれるなら休みたいたって思いますが(笑)。本来は働らねえ蜂の世代なんですけどね。

時代はそういう風に動いていくんじゃないでしょうか。変わっていく、その一番わかりやすい部分が若い層に表われると言っていると思います。」

「ウーム(笑)。そういう若い男のこのための『ミント』だったのですか。」

ヤマハの「ミント」新発売キャンペーンとタイアップした「ポバイ」誌はさみこみ「ポップマップ」



「『ポバイ』少年の足にね。ただ、バイクっていうことで言えば、街に出かけるための適当なバイクがないんですよ。原宿や六本木をチャラチャラ歩くためのバイクを作ってほしいですね。シテイバイクとでもいいですか。それと髪の毛が壊れないヘルメットもね。アイズノン入りなんてどうでしょう。汗をかかなければセットはくずれないから(笑)。」

「ハア、伝えときます(笑)。それにしても若いコたちのアイレベルと合わせるってことは簡単なようでいて難しいですね。」

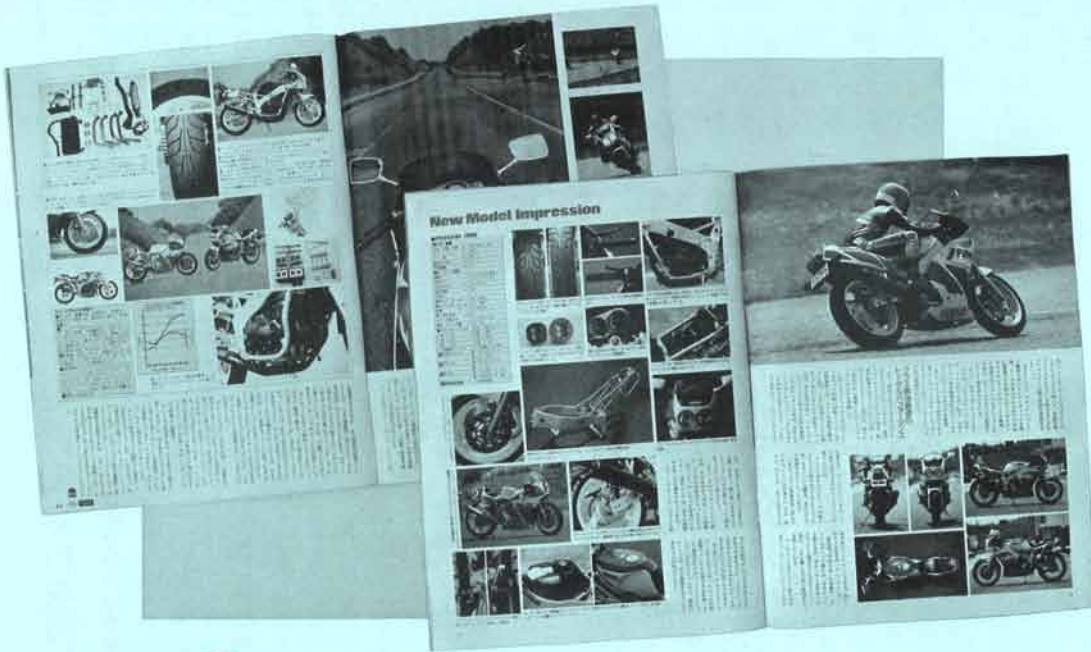
「でも、それはもうやっていることでしょ、バイクショップでは。私はそう見えていますよ、おやじさんや店員さんと、お客は友達みたいなものだからね。ショーケースがあって、向こう側に店員がいるってわけじゃないです。また店の人が乗ってる、あるいは着ているものが商品であるという点も、全くハウスマヌカンの役割と同じですよ。」

「ただ、それを自覚してやっているかどうか。たまたま今の時代には合っているけど、なんとなくやっているのでは、時代が変わったときについて行けません。次の時代に生き残るためには、なぜ今、ウケているのかを自覚しておく必要があるでしょうね。」



ユーザーのバイブルとして読まれ、市場のオピニオンをリードしている2輪専門誌。販売店さんにとっても生きた情報満載の2輪専門誌の中から直接、間接にご商売にお役立ていただけそうな記事をピックアップし、毎月お届けしています。

くちコミ起爆剤



7月発売の二輪専門誌の中で、最もにぎやかに展開されているのは、話題のニューモデル「FZR400」の試乗インプレッションです。さる10月8日、ヤマハコースで開催した「二輪専門誌試乗会」のレポートや、各誌が独自に試乗したものをベースに構成されていますが、どの記事にも共通しているのは「トータルパフォーマンスの高さ」。また、とくに珍しい傾向としては「旋回性」あるいはコーナリングフォース優れた「旋回性」に関して、強調して取りあげている専門誌が数多く見られることです。ここでは、その中から4誌(記事1~4)の記事をピックアップしました。



**記事1** 思いきりパワーをかけていく時に発揮される旋回性の高さはまさに一級。ブレーキの効きと扱いやすさも優れている。

また、ドリフトなど、タイヤを滑らせてしまった時の挙動は最も穏やかで、ライダーはさほど不安を感じることなく、しかもコントロールラブルだ。(中略)

また、ピックアップに優れた出力特性ゆえアクセルコントロールはシビアだが、トータル的に乗りこなす楽しさは一番。単に速さだけでなく、サーキットを楽しくスポーツ走行したいのならこれがベストチョイスだ。(ベストバイク7月号)

**記事2** FZRを速く走らせるには、積極的なアクセルオンが好結果をもたらす。こういった時のグリッ プ力はすこぶる高く、静的バンク角が52度と大きいにもかかわらず、ステッパがジャリジャリするような状態までグリッパを失わない。そしてさらにパワーを掛けていくと、最終的にはズルズルとリヤが流れ出すが、これも怖いものでなくあくまで、ライダーのコントロール下にある状態で、安心してアクセルを開け続ける事ができる。

前輪の方向性をライダーがしっかりとコントロールすれば、FZRは強大なグリッパを活かしてコーナリング速度を飛躍的に高めることができる。全体になだらかな走りの、ア



ある楽しさを満喫させてくれる。(ロードライダー7月号)

**記事4** ヘアピンが目前に迫ってくる。ググッと減速するマシンに身を引き寄せた後、一気にリーンさせていく。するとどうだ、今まではどのマシンも、限界の少し手前でリーンに対する抵抗のようなものを感じていたのに、このマシンはどこまでもまるで、無限にバンク角があるかのようにすんなりと、しかもシャープに切れ込んでいく。

クリッピングをクリアすると同時に全開で加速。ここでもまた、目を見張るほどの安定性をみせつけてくれる。マシンはまるで見えないワイヤーでフロントから急激に、しかも理想のラインで引っ張られているようである。

そしてFZRの大きな特徴は、ライダーのコントロールによって操縦性の変化が大きいことだ。ライダーの座る位置もいわゆる後輪乗りよりも、中心点に座って前輪に荷重を掛けてやった方が旋回性が得られる。そして前後サスペンションや、タイヤに高い荷重を与えた方が、より旋回性が増すということだ。つまり積極的に走らないうとFZRは面白いモトではないのである。(後略)

**記事3** 超高速での切り返しの挙動や、タイヤのグリッパ感には、ややネバリを感じるが、各コーナーを攻めこむような場合でもスタビリティに富み、しかも驚くほど高い旋回性を発揮してくれる。

コーナリング中のライン修正は容易だし、きついブレーキングをしながらの、かなりムリな突っこみをしても扱いやすく、怖い思いをすることなくハイレベルの走りを、ごく何気なくこなしてしまうのだ。

このトータルパフォーマンスの高さは、TZRがそうであったと同様に、たしかにほかのライダーたちを一步リード。サーキットを走りこむスポーツ道具としては、まさに価値





情報スクランブル

お忙しい販売店さんのための情報アヒテナ

BOOKS

●読みこたえのあるオーナーズ・マニュアル  
『シングルレボリューション・SRX4/6』

パフォーマンス・シングル『SRX4/6』の開発ストーリーやメカをそのまま書いたら魅力たっぷりの読み物になってしまった、そんな感じのするオーナーズマニュアルです。もし、購入を迷っているお客さまがいたら、ぜひ一読させてください。翌日にはきっと決心がついていることでしょう。

サイクルサウンド編集部 山海堂/¥1200



●ライダーをジックリ観察  
『グルグルワールド』

現代の若者風俗をユニークな視点からえぐる、



あの⑤の言葉を世間にまん延させた『金魂巻』の著者・渡辺和博氏が、今度はライダーの生態に挑戦。ページをめくることに展開される楽しいイラストと文章は、バイク乗りを自称する私たちにとって、思わず吹きだしたり、ゾクッときたりとの連続。一度自分を客観的に眺めてみたいと思っているライダー諸兄には、必読ものの一冊です。

渡辺和博著 CBSソニー出版/¥980

WAVE MUSIC SENSOR

うっとりしい梅雨も終り、いよいよ灼熱の季節。弾むサウンドで、ヤングの遊び心を刺激しましょう。情報提供は、ご存知東京・六本木のニューメディアスペース『ウェーブ』です。

●ヤングに大ウケ間違いなし  
『SO』(V)

ヤマハの高性能4サイクル・コンセプトと同名の『ジェネシス』から独立した、知性派ミュージシャン、ピーター・ガブリエルの5枚目のソロアルバム。とても聞きやすいポップなサウンドは、BGMに最適です。

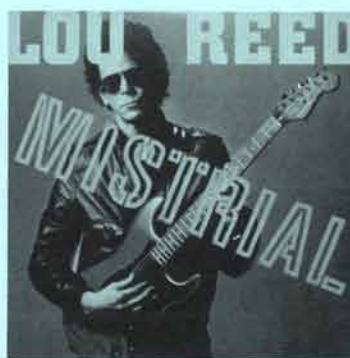


●汗を吹きとばすロックビート

『MISTRIAL』(ミストリアル)

ニューヨークのアンダーグラウンド・ミュージックのヒーロー、ルーリードが送るニュー

アルバムです。明るく力強いサウンドは、ヤングからアダルトまで十分に楽しめ、これからの季節にもぴったりです。



COMMODITY

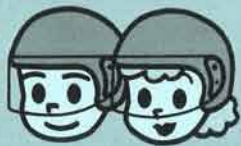
●アウトドアの必需品  
『ライオン虫よけスプレー』

肌に直接スプレーすれば、いやな蚊やブヨ、サシバエなどの吸血害虫が6時間も寄りつき



ヘルメット着用安全普及の  
新しいシンボルマークが  
決まりました

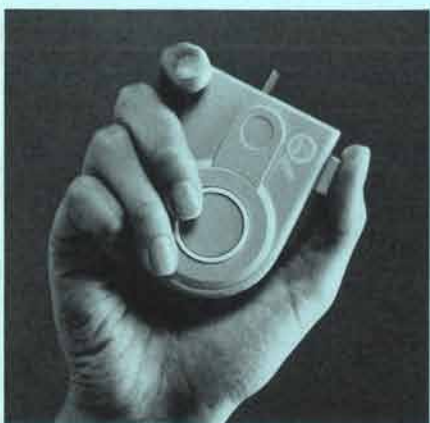
ヘルメットで  
楽しいライディング



ヘルメット着用促進のための新しいシンボルマークが決定しました。人気イラストレーター原田治氏によるこの可愛いキャラクターで今後より幅広く、ヘルメット着用を呼びかけてまいります。お店でもチラシ、DM等を通じてのヘルメット着用促進にどうぞご使用ください。

〔原田治氏プロフィール〕'46年東京生まれ。小学生の頃から川端実氏に師事。多摩美術大学グラフィック・デザイン科卒業。'70年『アン・アン』創刊と同時にイラストレーターとして活動を始め、現在その範囲は、広告・出版・商品企画などにも涉っている。デパートやファンシーショップ等で展開されている『オサム・グッズ』は氏の作品。また数多くの企業キャラクターの制作を手がけ、この分野でも定評を集めている。

※ご使用の際は「ヘルメットで楽しいライディング」のコピーともにお使いください。また、これはヘルメット着用安全普及のためのシンボルです。セール案内等他の目的には一切使用しないでください。ステッカーやTシャツなどノベルティ・プレミアムに使用ご希望の場合は、著作権が発生しますので事前に必ずヤマハ発動機・宣伝課までご相談ください。



●ワンタッチのテープカッター  
『フイッカー』

ノックを押すだけで好みの長さにセロテープが引き出せる便利もの。手間がかからずスピーディーに作業ができ、しかも机の上がグツと明るく、楽しくなるカラフルな6色が揃っています。

お問合せ・シヤチハタ工業㈱ ☎052(51)3121 / テープ付き ¥800

ません。ツーリングやキャンプはもちろん、夏の夜の仕事にも効果を発揮します。  
問合せ・ライオンかとり㈱ ☎06(454)2825 / 30ml入り ¥400



おくれるな！  
遊びの仕掛人



ただいま  
スタッフ募集中！  
**We are Y.E.S.S.**

本年8月よりY.E.S.S.は  
新たなスタートを切ります。

バイクライフの世界を広げて、広く長くモーターサイクルとおつき合いいただくことを目的に、Y.E.S.S.では過去2年間の活動の中で新しい試みにチャレンジしてまいりましたが、3年目の活動を迎えるにあたり、さらに強力な“遊びのネットワーク”を敷設しようとするこのほどシステムの見直しを図り、この8月より新システム

のもとに3年目の活動をスタートさせることになりました。

販売店の皆さまにおかれましても、新システムがスタートするこの機会によりいっそうのY.E.S.S.ショップとしてのご活躍をよろしくお願いたします。

## Y.E.S.S.スタッフの募集システムが 全面変更になります。

### ★ Y.E.S.S.スタッフの 有効期間の変更について

従来はその年の1月1日から12月末日までを1年間として、年度会員を募集していましたが、8月25日の住友海上受付分よりスタートする新

システムではお客さまの申込み時より1年間(実質的には住友海上火災の受付時より1年間)を有効期間とすることになりました。

旧システム	1/1-12/末	→	新システム	加入より1年間
	年度会員			有効期間

### Y.E.S.S.のシンボルマーク ヨロシク Y.E.S.S.ピースサイン



新システムのY.E.S.S.のスタートに先がけて、Y.E.S.S.のシンボルマークが決定しました。

Y.E.S.S.の仲間が出会った時に交わすピースサインをデザイン化したもので、今後は従来のY.E.S.S.ロゴと一緒にいろいろな場面で使用していきます。

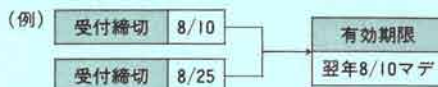
皆さまのお店でも、このシンボルマークを従来のロゴ同様にご活用いただくとともに、Y.E.S.S.スタッフに対してツーリング時やイベント時で、このピースサインを交わすよう働きかけをお願いいたします。

なお、このシンボルマークの決定を記念して、Y.E.S.S.では来たるサマーフェスティバルの会場で、『Y.E.S.S.サイン・オブジェコンテスト』を開催することになりました。コンテストには、全国ヤマハ会からも絶大な協賛を受け豪華賞典を用意いたしましたので、できるだけ多くのお客さまをお誘いの上ご参加くださいますようお願い致します。

### “Y.E.S.S.サイン・オブジェコンテスト”

■内容：Y.E.S.S.のシンボルマークをテーマに、立体的なオブジェを作成して、そのユニーク

■有効期限日は1年後の同月10日に1本化されます。



■ただし、更新手続きの締め切り日は、翌年前月の20日までとします。



※このシステム変更により、秋・冬場にも積極的な募集活動が行えるだけでなく、更新手続きの集中による混乱も防げ、よりお客さまへの対応が早まるものと思われます。

### ★ Y.E.S.S.スタッフ申込書の 内容変更について

新システムの導入にともない、従来のスタッフ申込書はすべて使用できなくなりますのでご注意ください。新しいY.E.S.S.スタッフ申込書は、本年7月上旬に皆さまのお手元に配布予定となっております。

■スタッフコードを全面的に変更します。

申込書の記入方法等についての説明につきましては、別途、下敷マニュアルを作成させていただきました。新しいY.E.S.S.スタッフ申込書と一緒に皆さまのお手元に届けられますので、申込手続きの際はその下敷マニュアルを参考に正確にご記入ください。

なお、新システムになりましても、氏名・住所等のフリガナは、コンピュータ管理をする上で必要となっております。申込書作成時には、必ずフリガナをご記入くださいますようお願い致します。

■申込控えのかわりに、仮カードが発行されます。

従来は、申込受けを済まして正式カードがスタッフの手に届けられるまでは、申込書の控えを正式カードの代わりとしてご使用いただいておりますが、新システムではお客さまがY.E.S.S.スタッフのお申込みをされた時点で、Y.E.S.S.ショップの皆さまに仮カードを発行していただくことになりました。

仮カードにつきましても、本年7月上旬に新申込書や下敷マニュアルとともに皆さまのお手元にお届けいたしますので、よろしくお願いいたします。

度、ゲージュツ度、オリジナル度、完成度……を競うコンテスト。

■主催：Y.E.S.S.事務局

■協賛：全国ヤマハ会

■開催：全国サマーフェスティバル会場にて地方大会を開催。「Y.E.S.S.ぶれす」紙上にて、地方大会の優秀作品を集めて全国大会を実施。

■資格：Y.E.S.S.スタッフに限る。

■応募：ヤマハ営業所に7月10日までにエントリーを申出て、作品は各自がサマーフェスティバル当日に会場まで持参。

■賞典：全国ヤマハより豪華賞品。全国大会の最優秀作品3名にはチームY.E.S.S.カラーリングの「YSR50」もプレゼント！

※上記の件についての詳細は、担当セールスマンにお問合せください。



## 人気を呼ぶ「55mph」

### 日本産業広告賞・金賞を受賞！

6月に発行した「55mph」第6号が各地で幅広い人気を呼んでいます。そんな中で昨年発行の「55mph」第5号が、日本産業広告協会が主催した86日本産業広告総展においてPR誌の部「総合賞・金賞」を受賞、人気に一層の拍車をかけています。

これは、総合カタログ、単品カタログ、企業カタログ、PR誌、ポスター、カレンダーの6部門に寄せられた390点の中からPR誌部門の最高賞を獲得したもので、同時に86

### デパートでも人気「55mph」フェア

一方、この「55mph」第6号の発行を記念した「ヤマハ55mph展」

が、6月13日から1週間、東京・池袋の西武百貨店池袋店・ビデオソフ



「55mphカレンダー」も銅賞に入っています。



ト売り場で開かれました。これまで6号の「55mph」の巻頭を飾ったアメリカ、ヨーロッパ、オーストラリアの写真展示の他、「55mphビデオ」の放映、今回のロケに使用したヤマハスポーツバイクの展示に、連日ヤングや家族づれの視線が集まり、西武百貨店からも「お客さまに楽しい売り場演出ができました」(同フロアの千田裕之さん)と好評を呼んでいました。

### 書店でも

### 「55mph」フェア開催

また、「55mph」第6号は、東京大阪を中心に一般書店を通じても販売され、より幅広い人びとにスポーツバイクの楽しさを訴求しています。そんな書店さんの一店、東京・渋谷の東急ハンズ・ブックショップ、南寿楽洞書店では、6月上旬から「55mphフェア」を開催して話題を集めています。

「55mph」ブックやオリジナルグッズに加えて、ここではヤマハスポーツバイクやスクーターのポスターも展示即売され、ヤングの人気をさらっています。



## 各地で盛況！ バイクフリーク'86

話題の86ヤマハニューモデルに、見て、触って、乗っていただく夏の一、ヤマハ・バイクフリーク'86。6月7日、8日の両日を中心に日本全国でにぎやかにくりひろげられました。特に今年は、注目のニューマシンFZR400をはじめ、FZX750、TZRFアラウエーブル、そしてYSR250からミント、ジヨグ、エクセルのニュースクーターまで、ずらり並んだ商品の話題性も十二分とあって、どこの会場も連日大盛況。

写真左は、東大阪市の近畿自動車教習所会場の模様ですが、6月8日の一日で、450名のお客さまが来場、うちなんと350名の方がFZR400やYSR50など'86ニューモデルの走りを満喫されたほどです。

一方、写真下・右の東京支店・城東営業所会場でも、一日で500名の来場者を集め、訪れた販売店さ



人も、この夏のニューモデルの拡販に大きな期待を寄せていました。

また、6月の全国展開に先がけて栃木県のヤマハ特約店・横田自動車販売所でも、5月17、18日の両日、佐野市のジャスコ佐野店駐車場で、傘下8販売店の主催による「元気が出る展示試乗会・バイクフリーク'86」を開催。2日間で768名にのぼるアンケートを回収。新車・中古車あわせて34台の成約を集めました(下・左)。

# 125万人を集めた"神戸まつり"で YSR50も堂々のパレード



神戸フラワー通りをパレードするYSR50

(ヤマハ関西・神戸支店) 若いエ  
ネルギーが集まる。神戸まつりも  
今年で16回目。マスコミを通じて全  
国的に知られ、いまではミナト神戸  
に夏の訪れを告げる恒例行事となっ  
ています。

そんな、神戸まつりが、今年も  
5月16日から3日間にわたって開催  
されました。そして、この、神戸ま

つり。最大の呼び物・パレードには、  
140組がエントリーしましたが、  
この中で人気を呼んだのが、9台の  
YSR50の行進。これは、兵庫  
県二輪自動車協同組合による140  
台のバイク、スクーターのパレード  
の先頭をつとめたもので、沿道を埋  
めた125万人の観衆の人気を一身  
に集めていました。

## この夏も、各地で賑やかに開催 YESSSバイクビレッジ

人気を呼んだ  
日帰りビレッジ

(ヤマハ東京・水戸営業) 最も手軽  
に参加できるYESSSイベントとし  
て人気の高いYESSSバイクビレッ  
ジが、この夏も全国各地でさかんに  
開催されています。

ここに紹介するのは、6月1日、  
水戸営業所管内のYESSSショップ  
13店さんが、群馬県のアンドルセン  
牧場で開催した、ミニ・バイクビレ  
ッジ。グループごとにツーリングル  
ートを企画し、現地集合、現地解散  
の日帰りツーリングが、このミニバ  
イクビレッジの特徴ですが、初めての  
開催にもかかわらず、当初の予定  
を大きく上まわる184名が参加。  
会場となったアンドルセン牧場では  
たつぷり3時間、宝さがし、バーベ  
キュー、世界GP竹馬競争、ショッ  
プ対抗耐久つなひき、ウルトラクイ  
ズなど、もりだくさんの遊びを思い  
高原の2日間をフルにエンジョイ  
バイクビレッジ・イン日和田高原



さわやかな汗をいっぱいかいてYES  
SSショップ対抗耐久つなひき

きり楽しんでいました。  
そして、水戸営業所では、この成  
功をベースに、8月2日のバイクビ  
レッジ・イン・フィスコ、さらに秋に  
は栃木県・那須高原で、と相つぐバ  
イクビレッジの開催を計画中です。

(株)が、110名のYESSSスタッフ  
を集めて開催した、バイクビレッジ

## スポーツショップ・イシイさんが レーシング・メンテナンス教室を開講

(ヤマハ東京・城東営業)  
F3仕様のTZR250を前に、熱  
心にメモを取る若者たち……これは  
プロダクション・ロードレースに積  
極的な活動を展開する東京・江戸川  
区のスポーツショップ・イシイさん  
(石井重行社長)が、長年の活動で  
蓄積した独自のノウハウを、レース

志向のお客さまにフィードバックし  
ようを開始したTZR250レーシ  
ング・メンテナンススクール教室の  
第1回目のひとコマです。6月12日、  
会場の城東営業所会議室には、関東  
一円から25名が参加。午後6時から  
3時間にわたる講習に熱心に耳を傾  
けていました。



国際A級F3クラスで大活躍のスポーツショッ  
プ・イシイTZR250を前に、熱のこもった講義  
がつづくレーシングマシン・メンテナンス教室

すっかりおなじみとなったYESSSの  
また会おう・Lサインで記念撮影



・イン日和田高原。  
南アルプスの乗鞍岳と御岳のほほ  
まん中に広がる日和田高原の会場で  
は、セロー225やBW200などの  
オフロードモデルの走行会、参加  
クラブの交歓パーティー、もりだくさ  
んのゲーム大会、そして2日目朝の  
宝さがし大会とお楽しみプログラム  
が続き参加されたYESSSスタッフ  
のみなさんは、心ゆくまでエンジョ  
イされていました。

それにしても、TZR250など  
ロードスポーツのお客さまの多かつ  
たこの、バイクビレッジ・イン日  
和田高原。白樺林でのオフロード体  
験は、そんなお客さまにも貴重な体験  
となったようです。



人気沸とう!

# Y.E.S.S.スクーターレース



YESSショップさんの積極的な運営・参加で大いに盛り上がった60分耐久レース

## YESSショップ会が 1時間耐久レースを開催

〔ヤマハ四国株・高知営業所〕スクーターレースが、全国各地で人気を呼んでいます。高知でも、高知の間にレース熱が急上昇。5月には、高知競馬場特設会場に、17名、88台のスクーターを集めて「86YESSスクーターレース」が開かれました。

これは、YESS加盟店・高知ブロックの12店さんが合同で主催したもので、60分耐久レース。F1NジョグクラスからF1P改造クラスまで、4クラスにわたる熱戦に、集まった400名のギャラリも熱のこもった声援を送っていました。

## YSR50も参加して MP12クラスも開催!

〔ヤマハ東京株〕

一方YESS神奈川支部では、同県平塚市の湘南スポーツパークを会場に、スクーターレース年間シリーズ戦を開催。その第1戦が、6月1日に行なわれました。

当日は、4・5馬力以下ノーマル車によるN1クラス、4・5馬力以上のN2クラスの2クラスで90分耐久レースが、また話題のニューマシソン・YSR50などホイール径12インチ以下のMP(ミニプロダクション)12クラスとレディスクラスではスプリントレースが、それぞれ行なわれ、集まった130台のマシンを駆って、参加者たちは夏の1日をフルにエンジョイしていました。

## 看護学院で 安全運転講習会ひらく

ヤマハ東京株・川越営業所 埼玉県上尾市にある県立南看護学院で、5月31日、二輪車安全運転講習会が開かれました。

毎年一回、今年で3年目というこの講習会では、新入生80名に対する座学と、通学にスクーターやバイクを使っている、また使う予定のある学生さんを対象にした実技指導の両方が行なわれ、参加した未来のナースたちは安全運転に対する意識と技術を、改めて確認されていました。



乗り方指導はヒントを使って

## 柴田特別指導員 千葉県専任講師に

〔ヤマハ安全運転推進本部〕二輪車安全運転推進委員会の特別指導員として幅広い活動をつづけている柴田克昌氏が先ごろ千葉県二輪車安全運転推進委員会より、専任講師の委嘱を受けました。

これはかねてからつづけていた千葉県の女性原付指導員に対する指導活動などの成果によって委嘱されたもので、今後は専任講師として原付指導員講習、大型二輪講習から警察官講習まで一層活発に千葉県の安全運転活動に取組むことになっています。



## つま恋に国際級レーシング・ カートコース誕生!

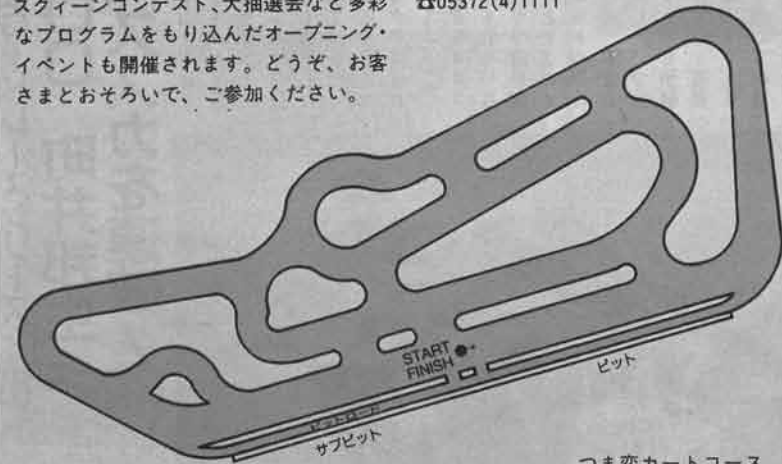
静岡県掛川市のヤマハレクリエーション「つま恋」に、国際級の規模を備えたレーシングカートコースが誕生しました。安全への配慮が入念に施されたこのコースは、全長715.5m、最大直線長140m、幅員8~10mというもので、すぐ隣にはゴーカート用ファミリーコース(全長500m、最大直線長80m)も設けられています。



## 7月13日には、オープニング・イベントも開催!

また、このコースのオープンを記念して、7月13日(日)には、オープン記念・カートレース、ミニバイクレース、レースクイーンコンテスト、大抽選会など多彩なプログラムを盛り込んだオープニング・イベントも開催されます。どうぞ、お客さまとおそろいで、ご参加ください。

▶つま恋・カートコースに関するお問合わせは、つま恋・TMSO事務局へどうぞ  
〒436 静岡県掛川市満水2000  
☎05372(4)1111



つま恋カートコース



完璧なマッチングでV街道をひた走る  
YZR500とローソン



## ローソン、V軌道をばく進! YZR軍団上位を独占

■世界選手権  
ロードレースシリーズ

5月4日のスペインGPで幕を開けた'86世界選手権ロードレースシリーズは、その後、5月18日・イタリアGP(モンツァ)、5月25日・西ドイツGP(ニュルブルクリンク)、6月8日・オーストリアGP(ザルツブルクリンク)、6月15日・ユーゴGP(リジエカ)と急ピッチで前半の5戦を終了した。

5戦終了時点でのメインレース・500ccクラスのランキングポイントには下表のとおりだが、これからも明らかのように、E・ローソンとYZR500が快調。第2戦以降敵なしのつよさで2位以下に大差をつけ完全に独走態勢を固めている。とくに2戦・モンツァ、3戦・ニュルブルクリンクは連続してポール

●'86世界選手権ロードレース・500ccクラス中間ランキング

順位	ライダー	マシン	①	②	③	④	⑤	小計
1	E・ローソン	ヤマハ	12	15	15	15	15	72
2	W・ガードナー	ホンダ	15	—	12	12	10	49
3	R・マモラ	ヤマハ	8	12	5	10	12	47
4	M・ポールドウィン	ヤマハ	10	10	10	6	6	42
5	C・サロン	ヤマハ	6	8	—	8	5	27
6	R・マッケルナ	ヤマハ	4	—	8	5	8	25

ツィー・フィニッシュ、4戦・ザルツブルクリンクではコースレコード樹立、5戦・リジエカでは2位に10秒近い差をつけての優勝……とローソンとYZR500の強さはまさに圧倒的で、いまのところ、ストップ・ザ・ローソン”の兆しは皆無だ。また、トップ独走のローソンを追ってこのシリーズをより上げているのが、ガードナー、マモラ、ポールドウィンの3人によるし烈な2位争い。とくに第5戦ユーゴGPでポールポジションを奪取、決勝でも2位に入ったマモラがチームメイトのポールドウィン



第4戦・オーストリアGPの表彰台で優勝のローソンと3位・マモラ(右)が健闘をたたえあう

ポールドウィンを抜いて3位に進出、わずかに2点差と2位ガードナーに迫まっているのが注目される。同時に、ヤマハ・マルボロチーム、チーム・ラッキーストラ

## ■全日本選手権ロードレースシリーズ FZR400/町井邦生 SUGO、スズカを連破!

ジュニアF3

全1戦が組まれているロードレースの'86全日本選手権シリーズも6月7日・8日の鈴鹿200キロレースで7戦を終了。いよいよシリーズ後半戦に向けて各クラスとも白熱したポイント争いが展開されている。

そんな中で、いま最高に注目されているのがジュニアF3クラスにおける町井邦生(S.P.忠男レーシング)と話題のニューマシンFZR400。デビュー戦となった第6戦SUGO(5月25日)でいきなり予選最高タイムをマークした町井とFZR400は、決勝でも中盤からトップに立つとそのままゴールして、みごとなデビュー・ウィンを果たした。つづ

く第7戦、鈴鹿サーキットでも予選こそ3番手ながら、決勝では1周目からトップを奪い、独走のV2。SUGO、スズカと2戦連続してのはなばなしいデビュー勝利となった。このクラス町井は、1・2戦をTZR250で制覇しており、もつかにジュニアF3で無敵の4連勝中。TZR250で首位を守っているジュニア250とあわせてダブルタイトルへ



向けてばく進中だ。なお、国際A級では、250ccで長谷川嘉久(64点)、片山信二(51点)のYZRコンビがランキングでも、2位をキープ。F1では上野真一が52ポイントで2位。F3ではYZF400の塩森俊修が54ポイント、16ポイント差で首位山本陽一を追っているところだ。



SUGOについて初登場のスズカでも圧倒的な速さで話題をさらったFZR400と町井

## ■2500cc級世界選手権モトクロスシリーズ J・ジャンボ/YZ2500改 独走態勢!



## 四輪レース

### ヤマハOX66/G・シリーズ 富士GCCも制覇

イク・ロバーツ、ソノート・ゴロワーズ・チームの3チームからエントリーしている5台のYZR500が、そろってランキング上位に顔をそろえ、前半5戦を通じてリタイヤわずか2回というところも、YZR500の熟成度の高さを立証するものとして注目を集めている。



開発ドライバー・G・リースが、OX66をGC初優勝に導いた

JAF全日本F2選手権シリーズでめざましい活躍をつづけているヤマハOX66エンジンが、国内四輪レ

2500ccは、ラバードが首位を確保  
一方、500ccに勝るとも劣らぬ激戦がつづく2500ccでは、ベネズエラのC・ラバードが5戦中3勝をマーク、ランキングでも57点、2位に14点差をつけて首位をキープしている。また、注目の平忠彦は、右足

レースのもうひとつのメインシリーズ富士GCシリーズでも初優勝を果した。

6月8日、富士スピードウェイで行なわれたシリーズ第2戦、ヤマハOX66は、決勝進出16台中8台を占めた。この中で予選最高タイムをマークしたOX66の開発ドライバー・G・リースは、ポール・ツー・フィニッシュで45周レースを走破。外人ドライバーとして最初のGCシリーズの勝者となった。

なお、この日は上位7台中、4位を除きすべてOX66搭載車であった。一方、第1戦・松本恵二、第2戦・G・リース、第3戦・松本恵二とOX66が連勝をつづけていた全日本F2シリーズは、5月25日、鈴鹿サーキットで第4戦が行なわれたが、リースが3位、ヤマハV4はならなかった。

## 7月のレーシング・カレンダー

- 7月6日
  - 全日本モトクロス⑥・北海道
  - ▼世界GPロードレース⑦・ベルギー
  - 500ccモトクロス⑨・フランス
  - 250ccモトクロス⑩・西ドイツ
  - JAF・F2⑤・鈴鹿
- 7月13日
  - 全日本カート西地域⑤・中山
- 7月20日
  - 500ccモトクロス⑩・イギリス
- 7月27日
  - 全日本モトクロス⑦・東北
  - ▼世界GPロードレース⑧・フランス
  - 250ccモトクロス⑪・アメリカ
  - 7月26日
    - ▼鈴鹿4時間耐久・鈴鹿
  - 7月27日
    - ▼世界選手権・鈴鹿8時間耐久・鈴鹿
    - 125ccモトクロス⑧・スウェーデン
  - 全日本カート東地域④・樺東

指骨折のハンデを押し健闘、第3戦・9位、第4戦・8位で通算5ポイントを上げています。それにも予選では、第5戦でもラバード、ウイマールについて第3位と相変わらずトップクラスの速さをみせている平だけに、決勝での実力発揮が待たれるところだ。

世界選手権モトクロスの2500ccシリーズは、6月8日、イングランド中部のファリーキーヤッスルで開催されたイギリスGPで、全12戦中7戦を終了した。YZ250改のJ・ピモンド(フランス)は依然快調、この日も第1ヒート1位、第2ヒート2位の総合



そのままで争い、激しいポイント争いを果たしているモトクロス人気絶好調のYZM250と光安

### 全日本選手権モトクロスシリーズ 光安/YZM250 1点差の2位で後半戦へ

メインレース国際A級2500ccクラスにおけるYZM250の光安鉄美とライバル東福寺保雄、S・マーチンの3人による猛烈なデッドヒートの連続で、再び急速に人気を高めている'86全日本選手権モトクロスも、6月7日・8日の第5戦・SUGO大会で中盤戦に突入した。  
梅雨入り直前、夏空の広がるSUGOハイルランドに1500人の観衆を集めて行なわれたこの第5戦では、A級2500ccクラスで今シーズンはいくも5勝を上げランキングをリードしていた光安が、第1ヒート途中の転倒がたり4位でゴール。第2ヒートでは、10分経過後頃から2番手に浮上、残り1周でトップを行く東福寺をとらえ、待望の首位進出を果たしたものの、直後の接触で転倒、結局3位。この結果、トータル169ポイント、わずかに1点差の2位でシリーズ前半を折り返した。

### 全日本選手権トリアルシリーズ 伊藤敦志/TY250R 今季初勝利(第2戦)

トリアル全日本の全日本選手権シリーズは、5月18日、熊本県鹿北町の西和物産砕石場跡で第2戦が、また6月1日には、会場を茨城県真壁町のまかべトリアルランドに移して第3戦が行なわれた。

このうち、18セクションが設けられた1周約6キロのコースを5時間30分で2周する第2戦では、TY250Rの伊藤敦志がライバル山本昌也と減点21で

並んだが、クリン数でまさり、今季初優勝を達成、なんと九州大会3年連続制覇を記録した。またみかげ石の切削場跡に15セクションが設けられ、これを7時間で3周する第3戦では、同じくTY250Rを駆る坂口澄男が健闘して3位。伊藤は4位に終わった。この結果ランキングポイントでは、伊藤が48ポイントを上げて2位、6ポイント差でトップ山本を追っている。



ゲンがいい九州大会で3年連続優勝した伊藤とTY250R



●このページは、ヤマハ発動機各課から販売店のみなさまへの業務連絡です。さらに詳しくは、担当のセールスマン、各特約店、販売会社の営業技術課(サービスク)、普及課(セフティ/モータースポーツ)、部品営業課(パーツ)までお問合わせください。

## ご利用ください！ ニューチャンプ告知ツール

よりパワフルに、より精悍にフルッシユアアップして新登場の。走りのスクーター・ニューチャンプとチャンプ・スペシャル。この夏のヤング・スクーターユーザーの話題をさらうニューチャンプの店頭演出にご活用いただくために、4点の告知ツール

- ①シートPOP
- ②ハンドルPOP
- ③告知ビラA
- ④告知ビラB



SALES



## スクラム61・パートII"実施中。この夏も、手をたずさえて新規開拓に挑戦！

ヤマハではこの春、販売店さまとヤマハセールスチームのより強力なキズナによって、新規需要の開拓に挑戦しよう、と「スクラム61」キャンペーンを展開し大きな成果を収めてきましたが、この夏もひきつづ



き「スクラム61・パートII」を実施いたします。

1年中でも最高の需要期となるこれからの時期、上のようなスクラムパッチを胸にしたヤマハマンと十分に相談のうえ、売り場の場を、遊びの場を楽しく演出して、積極的な新規客獲得作戦をご展開ください。

## 9月上旬登場！ T-TWIN 125

アメリカやオーストラリアで人気を集める4サイクル・エンデュロモデル「T T 225/350」の2機種を、9月上旬より国内発売いたします。これは、かねてから高まっていた国内ユーザーの要望に応え、あわせてオフロード市場の活性化をはかるというものです。

両モデルともコンペティションモデルで、一般公道走行はできませんが、オフロードユーザーの代替需要、オンロードユーザーの増車需要など、幅広いお客さまにどうぞご案内ください。

## MOTOR SPORTS

## MP12レースで、 ミニバイクレースに新風！

YSR50の新発売にあわせて、ヤマハではいま、ミニバイクレースに新しいMP12(ミニプロダクション・12インチ)レースの開設をすすめています。

⑥その他細部規定は、主催者の指導致による

## ダンロップ杯 MP12レースも開催！

また、全国で開催されるMP12レースの一部を、ダンロップ・カップレースとして開催することも決定。このレースの上位入賞者には、トロフィーとYSR50用ハイグリップタイヤ他副賞が、日本ダンロップ社より贈られることになっています。

※なお、MP12レースの詳細は、ヤマハ販売会社・普及課宛お問合わせください。

- フレーム改造不可
- カワリングの取外し、変更は不可
- リム変更不可(一般市販品ならタイヤ交換は可、ただしスリックタイヤは不可)
- フロントフォーク、リヤサスの変更不可
- ブレーキ系統の改造不可
- サイドスタンド、バックミラーは取外すこと。
- スピードリミッターは市販状態
- 保安部品は取外すか、ビニール





# 全国8会場で開催、SLKCサマーフェスティバル

SLカーターの祭典としてすっかりおなじみとなった「SLKCサマーフェスティバル」が、こしも全国8会場での開催が実現されました。

YESサマーフェスティバルの一環として開催されるブロック、またカート独自のイベントとして開催されるブロックとさまざまですが、どうぞこれを機会に、お店のお客さまにも新しいモーターススポーツ、レーシングカートをご紹介ください。

- 北海道ブロック——8月3日
- 会場：ルスツ高原特設コース
- 内容：耐久レース他（MCと同開催）
- 時間：杉山茂雄選手招待
- 東北ブロック——8月3日
- 会場：スポーツランドSUGO
- 内容：ロードコースでのSCレ

- 関東ブロック——8月3日
- 会場：富士スピードウェイ
- 内容：ロードコースでのSC、SSストック（クラッチ付）レース、試乗会（MCと同開催）
- 中部ブロック——8月24日
- 会場：津保川カートランド
- 内容：耐久レース他
- 関西ブロック——8月3日
- 会場：北陸カートランド
- 内容：耐久レース他
- 中国ブロック——8月24日
- 会場：柳井カートランド
- 内容：耐久レース他
- 四国ブロック——8月24日
- 会場：四国カートランド



●内容：耐久レース他  
 ●九州ブロック——8月24日  
 ●会場：福岡カートランド  
 ●内容：耐久レース他  
 ※カートについてのお問合わせは、ヤマハ営業所または販売会社本店のカート担当宛、どうぞ。

## ご利用ください。ニューRZ250R/チャンプ用マニュアル

7月からの新発売にあわせて、ニュー『RZ250R』とニュー『チャンプ』のサービスマニュアルをご用意しました。どうぞご利用ください。

▶RZ250R(追補版)(IXG-28197-05)

注文No. 321110 価格 200円

▶チャンプCJ50(追補版)(2GN-28197-05)

注文No. 321111 価格 200円

### ■技術講習会修了者ご紹介



(3月18日～20日 4～DOHCコース・東京)  
 後列左から遠藤輪店・遠藤芳夫社長、(南)小島輪業・小島雄三社長、RCヤマト・木島一儀様、横田自動車・土屋次男様、前列左からマチダオートセンター・町田幸美社長、スペシャルオート周藤・周藤光司社長、中新井輪業・中新井政美社長



(3月11日～13日 2～単気筒コース・神戸)  
 後列左から2人目より生晃商会・中西孝様、堀川サイクル・堀川高志様、ヨネシマオート・中村智樹様、岡自転車店・岡勝彦社長、モトショップ小川・辻信二様、前列左から(株)二輪館・光善坊豆様、海部敏端様、(株)レオタニモト・木村一仁様、川村商店・宮本拓様、深田自転車商会・深田宏社長、岸野サイクル・岸野孝也様



(4月8日～10日、2～単気筒コース・東京)  
 後列左から竹村自動車・竹村喜一様、土屋商会・土屋佳織様、中山輪業・井上裕次様、桑原輪業・桑原敏男様、YSP小山・谷田員大七様、前列左からスポーツショップコムロ・松ヶ野勉様、サイクルショップキャビン・刃根隆様、山口自転車商会・山口基様、佐藤輪業・佐藤昭次社長



(3月25日～26日 電装コース・東京)  
 後列左からYSP洗足池・平松克仁様、一國オート販売・石田和男様、オートサイクル・ヌマさん、岡山裕一様、YSP高井戸・萩原忠志様、前列左からソネカワサイクル・荻本浩二様、YSP川崎中・戸沼謙二様、小俣モータース・小俣明彦様



(4月15日～4月17日 4～DOHCコース・東京)  
 後列左から和田輪業・和田美佐男様、(南)ホリデーオート下山・浅井利明様、山田モータース・真嶋伸一様、(株)モトショップ・ヒロ・大内賢司様、前列左より小林モーターサイクル・上野正彦様、小俣モータース・小俣明彦様、モトショップという・斎藤正勝社長

### AD

7月のヤマハ提供・テレビ番組  
 カラーページにご紹介した「オン・アンド・オフ」とともにヤマハ提供のテレビ番組として、おなじみの「月曜ロードショー」、7月の放送予定は次のとおりです。  
 ▼7月7日「複数犯罪」おなじみエド・マックベイン原作の「87分署」シリーズの代表作のひとつ「警官」をマックベイン自身の脚本で映画化、ユルプリンナーが主演。  
 ▼7月14日「恍惚の人」有吉佐和子のベストセラーを森繁久弥、高峰秀子が好演。老人のホケと福祉をクローズアップした話題作。  
 ▼7月21日「無法松の一生」三船敏郎が、無法松を演じた、ヴェネチア映画祭グランプリに輝く感動の名作。  
 ▼7月28日「ブリット」サンフランシスコにくりひろげられる壮



烈なカーアクションが話題を呼んだS・マックウイン主演の刑事ドラマ。  
 ※なお、月曜ロードショーは、毎週月曜午後9時2分～10時54分、TBS、HBC、ATV、IBC、TBC、TUF、BSN、SBC、UTY、MRO、SBS、CBC、MBS、BSS、RSK、RCC、KUTV、RKB、NBC、RKC、OBS、MRT、MBC、RBCの各局で放送されます。



# 競技会の主催・運営もする

## 九州トライアルのリーダー トミナガ トライアルクラブ

●モトシヨップ・トミナガ富永勇二社長(熊本市長嶺町2042-122)

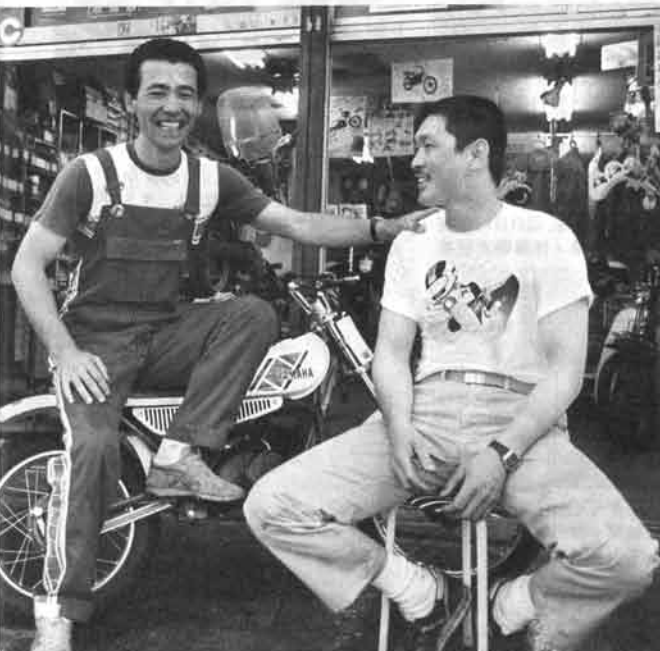
今月は、火の国熊本より早朝トレーニングから県大会の主催、運営、九州選手権への参加まで、いかにも肥後もっこすらしい一途さでトライアルに取組む、トミナガトライアルクラブのみなさんです。

### ●参加する立場から、指導・普及する立場へ

昭和53年、お店がオープンした翌年に7名のお客さまが集まってスタートした「トミナガトライアルクラブ」、通称TTC。当時は、競技会に参加して少しでも良い成績を収めることがクラブの活動のすべてでした。そのため、クラブ員のテクニック向上のためのクラブ競技会「TTCトライアル大会」なども開催されていました。

そんなTTCもいまでは九州でも古参のトライアルクラブとなつて、クラブイベントだったトライアル大会もMFJ公認・熊本県トライアル大会へと成長しています。それにつれてクラブの活動そのものも、自分たちが良い成績を残すだけのことから、トライアルをやってみたいという若い人たちへの指導までグンと範囲を広げています。

「みんなが集まってワ



MFJ熊本県トライアル委員長も務める富永社長(左)と国際B級ライダーでもあるスタッフの山下一朗さん

ワイイやるトライアルも楽しいけど、ひとつひとつテクニックを高めていく、その過程もトライアルならではの楽しさ。そのことを若い人たちに、きちんと教えてあげたいんです」という富永社長の考えで、先の熊本県トライアル大会では、最近増えているビギナー参加者のために競技開始前に、TTCの国際B級ライダーが模範走行を披露したりもしています。そして、さらには今年からは、「TTCトライアル教室」の開催も予定されています。

### ●早朝練習会は、クラブ員の日課

現在のクラブ員は23歳から40歳まで15名、平均年齢30歳。国際B級5名、ジュニア5名、ノービスが5名。そして、練習や競技会とも





**Y.E.S.S.**  
YAMAHA EARTHLY SPORTS SYSTEM

# Y.E.S.S. HOT-LINE

## 情報タップリ! 『Y.E.S.S.瓦版』



遊びの世界を広げるY.E.S.S.が企画した、この夏に楽しめるさまざまなイベントを、一枚の大きな壁新聞にまとめました。皆さまのお店にも、ぜひ1枚お貼りいただき、多くのお客さまにY.E.S.S.の楽しい世界をお伝えください。

### この夏お客さまにおすすめください!

“世界のタイヤ”に会いに行こう!

#### 『ガンバレ/平忠彦』世界GP観戦ツアー

世界GP250ccクラスで頑張る平選手の応援ツアー。平選手との親睦昼食会やGPライダーの常宿への宿泊など、レースファンには見逃せない魅力の観戦ツアーです。

#### 《実施概要》

- 実施日程：1986年8月5日(火)～13日
- 訪問地：パリ(フランス)、コペンハーゲン(デンマーク)、ヘルシングボルク(スウェーデン)、アンダーストープ(スウェーデン)、アムステルダム(オランダ)
- 募集人員：70名(定員になり次第締切)
- 参加資格：Y.E.S.S.スタッフ
- 参加費用：1名様=416,000円
- 旅行主催：日本交通公社(後援：日本航空)
- 申込・問合せ：日本交通公社・浜松支店(静岡県浜松市鍛冶町312-18 ☎0534-53-2115、☎0534-54-6987)

#### どこよりも安く、北海道へ空の旅 『Y.E.S.S.ジェットツーリング in 北海道』

Y.E.S.S.と日本航空で共同開発したバイクとジャンボのデッキ企画『Y.E.S.S.ジェットツーリング in 北海道』が、このほどシステム化されどこよりも安い料金でY.E.S.S.スタッフにお届けできることになりました。皆さまのお店でも多くのお客さまにお伝えいただき、北海道ツーリングの醍醐味をご提供ください。

#### 一人でも利用できる

#### 〈Y.E.S.S.ジェットツーリング in 北海道・料金システム〉

バイク	出発空港	Y.E.S.S.料金
400cc以下	羽田・発	¥ 72,000
	大阪・発	¥ 100,000
	福岡・発	¥ 125,000
401cc～750cc	羽田・発	¥ 82,000
	大阪・発	¥ 117,000
	福岡・発	¥ 147,000
751cc以上	羽田・発	¥ 89,000
	大阪・発	¥ 124,000
	福岡・発	¥ 155,000

※日程により混みあいますのでご予約はお早め!  
※料金には、一流ホテルの1泊・朝食代も含まれています。  
※但し、7/25～8/25のハイシーズンはシーズン料金が加算されます。  
※外車およびフル装備車は別途料金になる場合もあります。

#### ■お問合せ・お申込みは

第一エクスプレス㈱ ☎03-573-6601



### ●若いメンバーを増やしたい

またTTCのメンバーは、全員がトライアルのオブザーバーライセンスも取得しています。当然ルールが改正されれば、メンバーが集まって勉強会なども開いています。そしてこれも当然のことながら、TTCの主催となる熊本県トライアル大会では、クラブ員が参加選手とオブザーバーに分かれなくてはなりません。

「10セクションの大会なら、1人で2つのセクションを担当しますから、5人はオブザーバー」と富永社長。

「それでもみんな練習好きな人ばかりなので毎日、早朝5時から店からクルマで30分程のところにある万日山という練習場に集まって2時間程早朝練習をしているんです」

なるほとんどの人が家族づれでやって来ます。「でもどうしても上手な人たちと、ヒギナーの人たちというようにクラブ員が別れてしまっているんですね。それをいかにひとつにまとめて行くか、というのがもっかの悩み。そのため日曜日の練習、それも半日だけ全員と一緒にやって、午後はフリー、そしてキャンプ場でのパーベキュー大会を組んだりといういろいろ工夫しているんです」と富永社長。

「それでもみんな練習好きな人ばかりなので毎日、早朝5時から店からクルマで30分程のところにある万日山という練習場に集まって2時間程早朝練習をしているんです」

「若いメンバーを増やしたい」と富永社長は、目を輝やかしながら、今後のクラブ運営の抱負を語ってくださいました。

「それと楽しみながらテクニクを追求していくようなクラブにしたい。トライアルのテクニクは、上を見ればキリがないけど、ひとつひとつマスターし、ステップアップしていくのはその人、1人の努力以外にはない。それがまた苦しみでもあり、それをクリアしたとき喜びでもあるわけですね。そんなトライアルの奥深い楽しさを理解しあつたクラブにしていきたいですね」

「メンバーもベテランばかりになってしまったので、クラブにも若い人をどんどん入れていきたいですね。」

今年10戦が予定されているこの熊本県トライアル大会は、先の模範走行といい、トライアル大会では異例なほどゆっくりとした開始時間やたっぷりとられた昼休みといい、ユニークな楽しさ本位のもの。10位まで用意された賞品の山の中から上位入賞者から順に気に入ったものを選択できるというわけです。

「メンバーもベテランばかりになってしまったので、クラブにも若い人をどんどん入れていきたいですね。」

「それと楽しみながらテクニクを追求していくようなクラブにしたい。トライアルのテクニクは、上を見ればキリがないけど、ひとつひとつマスターし、ステップアップしていくのはその人、1人の努力以外にはない。それがまた苦しみでもあり、それをクリアしたとき喜びでもあるわけですね。そんなトライアルの奥深い楽しさを理解しあつたクラブにしていきたいですね」

「メンバーもベテランばかりになってしまったので、クラブにも若い人をどんどん入れていきたいですね。」

「用品も本体も、しっかりと売っていきたい」と高田社長(左)と部品営業課の太田辰義さん



「かなり以前からバイク本体と用品、そしてそれを使ったレジャー・スポーツというトータルな商売を考えていました。その手始めとして用品販売をし、チャンスを狙っていたんです。そうしたら数年前からバイクが急速に増え、客層も広がって、社会的にも理解されてきたので『始めるなら今』と4年前から本格的に本体の販売を始めました。もうひとつのキッカケは、他の府県に比べて滋賀県の

2輪車の伸長率がとても低いこと。保有台数も少ないし、おまけにほとんどのお客さんは京都市内の販売店に行ってしまう。それを見て、地元のバイクファンが満足するようなバイクショップを作りたい、という気持ちも大きかったですね」

以来、遠方のお店にいろいろと不便を感じていた地元のユーザーが来店し、また用品だけだったお客さまが本体もあわせて購入したり、と『タカダ』さんのお客さまは確実に増えてきました。

「用品コーナーが大きいということは、本体中心のお店よりお客さまが長く店にいます。店員とも気軽に話しやすいということ、とても大きなメリットがありますね。ただ店のスタッフの配置が難しいこともありますけど、用品は販売に専念できます」

この4つが広告の柱。そして、ここから派生するお客さまの口コミが、さらに大きな来店促進パワーになっている、というわけです。

●用品販売から本体販売へ

琵琶湖の東岸、国道1号線と8号線が分岐する滋賀県守山市で二・四輪の部品用品販売40年という『モビリティプラザ・タカダ』さんが、バイク本体の販売に本格的に取組まれたのは4年前から。そしてこの3月には、クルマで約20分、東海道本線のお隣の駅・草津に新店舗をオープンしました。

360坪(1188㎡)の敷地に200坪(660㎡)の店舗という本店は、2階の80坪(264㎡)が用品フロアー。新しい草津店は330坪(1089㎡)の敷地に10

0坪(330㎡)の店舗。こちらもショールームの半分が用品コーナーというところが「用品専門店」という『タカダ』さんのご商売の歴史を表わしているようです。

お客さまの来店範囲が滋賀県一円から福井県におよぶというのも、長い用品販売の実績によるもので、週末ともなると1日300人近いお客さままで、にぎわっています。

●地元・滋賀県のバイクユーザーを増やしたい

草津店をオープンして3カ月、ご商売の新しい展開に意欲を燃やす高田社長にうかがいました。



店頭では、こんな展示台で主力商品を立体的に展示

用品販売からスタートして本体販売へとご商売を拡大、活発な広告宣伝とレジャー・スポーツ活動でお客さまを増やしている『モビリティプラザ・タカダ』さん。そのパワーとなっているのは「他県に比べて少ない滋賀県のバイクユーザーを増やしたい」という、高田社長の情熱です。

# 用品から本体、そしてスポーツ活動へ 総合的なご商売で、地元ユーザーを拡大中

モビリティプラザ・タカダ 高田清和社長

滋賀県守山市播磨田町びわ湖大橋通り  
☎0775(02)3227

●DMからテレビ・スポットまで

ご商売の柱は広告宣伝活動

こうして4年、快調にお客さまを増しつつける『タカダ』さん、その原動力となっているのが、DM、新聞広告、雑誌広告にテレビ、スポットまでである広告宣伝活動です。『DM』は、3月から5月までを中心に月に1回、1回1千通を発送します。内容は新商品の発売案内やうちのキャンペーンの案内が中心ですね。また、3月から6月まで、5段の新聞広告を出しています。こちらは店名告知が第1の狙い。チラシと違って広い地域にわたること、他の広告媒体とちがって公共的なので、素直に受けとられるように意外に効果的です。

ただ滋賀県全域をカバーするには、朝日、読売、京都新聞、中部日本新聞と4紙に入れなければならず、ちょっと大変ですけどね。

専門誌広告も出しています。『オートバイ』と『ヤングマシン』の2誌に。これも店名告知が主体。さらに、2〜3年前から地元・びわこ放送にテレビスポットを入れ、レジャー・スポーツ番組に合わせて放映してもらっています。こちらの内容は、もっと多くの人をバイクの世界に引き込もうというわけで、イメージっぽいものになっています」



TAKADA

3方が総ガラス張りの明るい草津店



黒い床に白い壁、とても整然とした草津店ショールーム



草津店でもショールームの半分は用品コーナー。これでお客さまの滞在時間もグンと伸びる



本店2階の用品コーナー

国道1号線に面した本店



商談コーナーのカウンターは、ショーウィンド兼用

### ●相乗効果も大きい ロードレース活動

こうした「タカダ」さんで、4月末から6月末まで続けられていたお店独自のキャンペーンが、7月27日のスズカ8時間耐久レース招待セール。

用品の買増しとバイクの代替促進に的を絞ったこの企画は、用品の場合16万5千円以上またバイクは250cc以上のモデルを購入の方を、8時間耐久レースにご招待しようというもの。そして、このキャンペーンはまた、2年前から開始したお店のロードレースチーム「タカダレーシングプロジェクト」の活動と直結したものであるのです。

「この8時間耐久レース招待セールも、チームの『出場記念』として打出しています。このチームには、ノービスから国際A級まで10名のライダーがいて、今年はF3の4時間に3台、F1の8時間に2台がエントリーしているんですよ。」

とくに4時間耐久は、1昨年15位、昨年は予選3位の実績もありますしね(笑)。このロードレースはまた、お客さまの店に対する技術面での信頼度アップにもつながったり、チームのファン・イコール店のファン」として固定客を増やすなど、想像以上の効果を上げているんですよ。よくレース中のクラブ員の写真を撮ってお客さんが店に持って来てくれたりもする。お客さんにしてみれば、自分が行く店のチームが走っているということで、一層ロードレースを身近かに感じているからでしょうね」

さらに、25名のYESスタッフ(10名が女性ライダー)のいるツーリングクラブ「ZESTセフティクラブ」も活動中ですが、こうして用品販売から、バイク本体、バイクによるレジャー・スポーツの提供というターゲットな展開をめざす「モビリティプラザ・タカダ」さんのご商売は、着実に進行中。高田社長は「滋賀県のバイクユーザーを増やす」という目標に向けてさらに意欲を高められています。



# ヤマハ・ニューヘルメット・ラインアップ

7月5日より、原付ユーザーへのヘルメット着用義務づけがスタートします。

この機会にもう一度、すべてのお客さまに正しいヘルメットの着用指導を実施しましょう。これにあわせて、古いヘルメット、傷ついたままのヘルメットのお客さまには、新しいヘルメットのおすすめも。今シーズンから新発売した3シリーズ・9アイテムのニューヤマハヘルメットが、いまお客さまの好評を集めています。



## SL-5

本体とのコーディネートが楽しめる、豊富なカラーバリエーションが人気のスクーター用ヘルメット。セミジェットオープンシールドタイプがヤングやギャルからレディまで幅広いお客さまに好評です。

■特徴：①本体カラーにあわせた豊富なカラーバリエーション②無段階ラチェット開閉シールド③肌ざわりのよい起毛内装

■材質：ABS樹脂インジェクション成型品

■規格：JIS・A種、S・SG認定

■カラー：ホワイト、レッド、ブルー、イエロー、ピンクの5種

■サイズ：M、L

■標準小売価格：¥7,900



## MEW(ミュー)

シティ派スクーターユーザーにぴったりのセミジェットオープンシールド・ヘルメットです。

■特徴：①シャープにシェイプアップしたエアロ・フォルム②安全性の高い軽量・インジェクション成型帽体③オープンシールド④肌ざわりのよい起毛内装

■材質：ABS樹脂インジェクション成型品

■規格：JIS・B種相当品、S・SG認定

■カラー：レッド、ホワイト、ブルー

■サイズ：M、L

■標準小売価格：¥9,900



## GEORAMA-RS-1

スポーツユーザーに好評のGEORAMA-TSを、よりレーシーに機能アップしたフルフェイスヘルメットです。

■特徴：①段差帽体、曲面シールド、埋込み式エアインテークなど徹底したエアロダイナミクス設計による空力特性の向上②通気調整の可能な開閉式エアインテーク③ハードコーティング・シールドは、5段階クイックオープン式④吸汗性、速乾性にすぐれた特殊内装生地(マーバス)⑤FRPにケブラーをプラスした独自のヤマハアドバンスコンポジットシステム

■規格：JIS・C種、MFJ公認、S・SG認定

■カラー：ホワイト&レッド

■サイズ：M、L

■標準小売価格：¥29,800





# すぐれたグローブは、スポーツライディングの必需品。 メッシュ・タイプで夏もさわやかライディング。

バイクとライダーの最も密接な接点・それは掌(てのひら)。それだけに皮膚感覚を大切にしたい。しなやかなグローブは、スポーツ・ライディングに欠かせぬアイテムです。

とくにこれからの季節は、通気性にすぐれ、吸汗・速乾性の高いメッシュタイプ・グローブをおすすめして、お客さまにさわやかなサマーライディングをおとどけください。

## YL-510 ヤマハレーシンググローブGR-2

超立体裁断(S S M)にケブラー糸を使用したレース用最高級グローブ。指のマチにバンチメッシュを入れて通気性をアップした、これからの季節にピッタリのモデルです。

- 素材：表/良質牛皮、カンガルー皮
- カラー：ブラック&レッド、レッド&ブラック、サックス&ネイビー
- サイズ：M、L
- 標準小売価格：¥11,800



## YL-511 ヤマハレーシンググローブ

良質牛皮を使ってフィット感を高めたレーシンググローブ(立体裁断)

- 素材：表/良質牛皮
- カラー：ホワイト&レッド&ブラック、レッド&ホワイト&ブラック、ホワイト&サックス&ネイビー
- サイズ：M、L
- 標準小売価格：¥9,200

## YL-511LE

YL-511のレディース版。女性の手にやさしくフィットする特別設計です(立体裁断)

- 素材：表/良質牛皮
- カラー：ホワイト&レッド&ブラック、ホワイト&ピンク&ブラック
- サイズ：M、L
- 標準小売価格：¥9,200



## YL-512 ジオラマスポーツグローブ

GEORAMAグラデーションカラーのスポーティなグローブ(立体裁断)

- 素材：表/良質牛皮
- カラー：ホワイト&レッド、ホワイト&イエロー、ホワイト&ネイビー
- サイズ：M、L
- 標準小売価格：¥8,500



## YL-513 ジオラマツーリンググローブ

GEORAMAグラデーションカラーの操作性の高いグローブ(立体裁断)

- 素材：表/良質牛皮
- カラー：レッド&ホワイト、ブラック&ホワイト、ネイビー&ホワイト
- サイズ：M、L
- 標準小売価格：¥7,200

## YL-514 ジオラマサマースポーツグローブ

夏のツーリングに最適なメッシュ・グローブ

- 素材：表/ポリエステル、良質牛皮
- カラー：レッド、ブルー、ホワイト
- 標準小売価格：¥6,800



## YL-515 テストイググローブ

手首にアジャスタブルフィッターを採用したしっかり装着タイプ。(立体裁断)

- 素材：表/良質牛皮
- カラー：ブラック、ブラウン
- サイズ：M、L
- 標準小売価格：¥9,600

## YL-516 MX-FORCEグローブ

オフロードの機能性にすぐれたMXグローブ(立体裁断)

- 素材：表/良質牛皮
- カラー：レッド&ホワイト&ブルー、ホワイト&レッド&ブルー、ホワイト&イエロー&ブルー
- サイズ：M、L
- 標準小売価格：¥7,300



## YL-517 MX-FORCEメッシュグローブ

吸汗、速乾性の高いマーバスを使用したメッシュタイプのMXグローブ。

- 素材：表/良質牛皮、マーバスメッシュ
- カラー：レッド&ホワイト&ブルー、ホワイト&イエロー&ブルー、ホワイト&レッド&ブルー
- サイズ：M、L
- 標準小売価格：¥6,800

## ●うちの用品コーナー

### 6坪のショールームで壁面をフルに使った用品展示

『店舗面積が狭いので、とても用品コーナーまでスペースを割けない』そんな悩みをお持ちの販売店さんに、ぜひ参考にしていただきたいのが、ここにご紹介する「ノブ・モーターサイクル」さん(兵庫県伊丹市)です。

ショールームの広さは「6坪」。そこで、展示車両は1台(他は店頭陳列)、空いた壁面はすべて用品陳列スペースという思い切ったディスプレイで、逆にお客さまに強烈な印象を与えているのです。





